

# 豊中市健康づくり計画 年次報告書

令和4年度(2022年度)版

豊中市  
Toyonaka City

## ■本報告書について

本市では、平成 25 年(2013 年)3 月に「豊中市健康づくり計画」を策定しました。

この計画は、国の「健康日本 21」「健やか親子 21」の趣旨を踏まえ、「健康とよなか 21」「健やか親子 21 とよなか～豊中市母子保健計画Ⅱ」を、両計画期間の満了に伴い、整理・統合し策定したものであり、妊娠期から高年期まであらゆる世代を通じた健康づくりを推進するものです。

健康は、市民一人ひとりが生活する環境に影響を受けることから、市民生活に関連する様々な部局の取り組みの一つ一つが「健康づくり」につながると考えています。そこで、保健分野だけでなく、福祉・保育・教育・経済など、様々な分野の機関が連携し効果的に取り組みを推進し、市民の健康づくりを支援します。

平成 29 年度(2017 年度)には、これまでの取り組みを評価し、本市における新たな健康課題や社会情勢の変化などを踏まえ、健康づくりを効果的に推進し更なる市民の健康の増進を図るために中間見直しを実施し、平成 30 年(2018 年)3 月「豊中市健康づくり計画 中間見直し」を策定し、取り組みを進めているところです。

本書は、健康づくりに関する令和 4 年度(2022 年度)の取り組みをまとめたものです。

## 目次

1. 健康づくり計画中間見直し 取組分野一覧	4
2. 目標項目と目標値	5
3. 分野別主な取組みの実施状況	9
栄養・食生活	10
休養・こころの健康	11
歯や口の健康	12
健康の維持・増進	14
4. 各事業の進行状況(事業一覧)	16

## 1. 健康づくり計画中間見直し 取組分野一覧

総合的な取組	<p>～いつもの生活が健康生活につながっているまち～</p> <p>①人と人とのつながりによる健康づくり ②健康につながるまちづくり</p>	
分野別取組	分野	めざす姿
	I 栄養・食生活	バランスの良い食事を心がけ、正しい食習慣を身につけている
	II 運動・身体活動	日常的に体を動かす習慣を持ち、様々な運動・身体活動の機会が地域活動等のなかで提供され、必要な時に気軽に利用できる
	III 休養・こころの健康	自分のこころの状態を理解し、ストレスのコントロールや相談・受診など適切な健康管理を行うことで、こころの健康を保つ
	IV たばこ	喫煙による健康影響について正しい知識を持って、禁煙(受動喫煙の防止)をめざしている
	V アルコール・薬物	飲酒や薬物による健康への影響について正しい知識を持ち、過度の飲酒、薬物乱用をしない
	VI 歯や口の健康	歯や口の健康に関する知識を持ち、適切な口腔ケアを実践し、定期的に歯科検診を受けている
	VII 健康の維持・増進	自分の体や健康状態を把握し、適切な健康管理ができることで、生涯を通じいきいきとした生活をおくる

本計画では、

基本理念『健康をつくろう！みんなでつくろう！』の実現に向けた健康づくりの取組を、分野ごとに年代別で取組みの方向性をまとめています。

中間見直しでは、

これまでの「分野別取組」と「年代別取組」の見直しに加え、「総合的な取組」を設定しました。健康づくりを市民全体の活動へと進めていくためには、健康づくりに関心がある人だけでなく、関心がない人も含めた対策が必要になるためです。

## 2. 目標項目と目標値

「策定値」計画策定時に実施した市民アンケートの数値  
 「中間値」中間見直し時に実施した市民アンケートの数値  
 「目標値」中間見直しにて設定した数値

I 栄養・食生活			
目標項目	策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
適正体重の維持			
高度・中等度肥満の子どもの割合の減少(少年期)	2.0%	1.3%	減少
20～60歳代男性の肥満者(BMI25以上)の割合の減少	23.5%	23.0%	19.9%
40～60歳代女性の肥満者(BMI25以上)の割合の減少	13.4%	13.4%	8.8%
20歳代女性のやせ(BMI18.5未満)の者の割合の減少	24.1%	21.8%	20.0%
低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の維持			
前期高齢者(65～74歳)	19.6%	19.1%	19.6%
後期高齢者(75歳以上)	26.2%	20.8%	26.2%
1歳6か月児健康診査時に3回食を実施している児の増加	97.6%	97.3%	100.0%
朝食を欠食する人の減少			(※ <sup>1</sup> )
6～14歳	1.4%	0.3%	0.0%
15～24歳男性	6.9%	5.5%	5.0%
25～44歳男性	16.7%	8.9%	10.0%
主食・主菜・副菜がそろった食事を1日2回以上摂っているものの割合の増加	52.4%	94.3%	80.0%
「うちのお店も健康づくり応援団の店」登録店舗数の増加	417店	467店	520店

※<sup>1</sup> 第2期食育推進計画の平成29年度(2017年度)目標値

II 運動・身体活動			
目標項目	策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加			
男性	18.3%	40.6%	49.0%
女性	18.6%	40.5%	57.0%
体力や健康の保持増進、介護予防等を目的としたラジオ体操やウォーキングなどを実施している人の割合 (週3回以上・1回30分以上の運動)			
16～19歳		32.4%	42.4%
20歳代		11.3%	12.3%
30歳代		7.9%	8.9%
40歳代		10.7%	21.7%
50歳代		15.7%	25.7%
60歳代		22.5%	32.5%
70歳代以上		20.2%	30.2%

### Ⅲ 休養・こころの健康

目標項目		策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
過去1か月にストレスにより心身の不調があった人の割合の減少		14.8%	7.1%	中間値より減少
自殺者数の減少		(2010年) 67人	(2016年) 60人	中間値より減少
子育てに自信を持ってない親の割合の減少	母親	44.0%	20.7%	減少
	父親	16.0%	-	減少
育児を楽しみと思える親の割合の増加	母親	80.3%	98.1%	100.0%
	父親	76.6%	-	100.0%
マタニティブルーになった時の対処法 (相談をするところがわからなかった人の割合の減少)		5.3%	5.5%	0%

### Ⅳ たばこ

目標項目		策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
成人の喫煙率の減少(喫煙をやめたい者がやめる)		16.5%	11.2%	8.0%
未成年者の喫煙をなくす				
中学1年生(経験率)		(2010年)		
男子		5.5%		0.0%
女子		2.2%		0.0%
妊娠中の喫煙をなくす		3.2%	1.5%	0.0%

### Ⅴ アルコール・薬物

目標項目		策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
生活習慣病のリスクを高める量(一日当たりの純アルコール摂取量)を飲酒している者の割合の減少 【アルコール量の目安】清酒1合:22g、ビール500ml:20g				
男性(40g以上)		19.3%	15.8%	13.0%
女性(20g以上)		12.3%	8.1%	6.4%
未成年者の飲酒をなくす				
中学3年生(経験率)		(2010年)		
男子		31.6%		0.0%
女子		31.6%		0.0%
妊娠中の飲酒をなくす		6.6%	4.8%	0.0%

VI 歯や口の健康			
目標項目	策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
口腔機能の維持・向上 60歳代における咀嚼良好者の増加	73.4%	71.2%	80.0%
歯の喪失防止 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の増加(75～84歳)	31.8%	46.8%	50.0%
60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加(55～64歳)	60.1%	72.9%	70.0%
歯周病を有する者の割合の減少 40歳代で歯周病の症状を有する者の減少	36.7%	35.5%	25.0%
乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 3歳児でう蝕のない者の割合の増加	79.4%	78.9%	85.0%
12歳児(中学1年生)でう蝕のない者の割合の増加	67.5%	79.1%	75.0%
定期的な歯科検診を受けている人の増加			(※ <sup>1</sup> )
0～5歳	48.1%	50.8%	65.0%
15～24歳	28.3%	34.7%	35.0%
25～44歳	38.7%	42.6%	45.0%
45～64歳	43.9%	46.8%	55.0%
65歳以上	52.3%	54.6%	55.0%

※<sup>1</sup> 第2期食育推進計画の平成29年度(2017年度)目標値

## Ⅶ 健康の維持・増進

目標項目	策定値 (2011年)	中間値 (2016年)	目標値 (2022年)
がん検診受診率の増加			(※ <sup>2</sup> )
胃がん検診(40～69歳)			
男性	20.1%	35.7%	40.0%
女性	22.4%	26.7%	40.0%
肺がん検診(40～69歳)			
男性	14.1%	25.3%	45.0%
女性	11.4%	20.2%	45.0%
大腸がん検診(40～69歳)			
男性	22.8%	35.0%	40.0%
女性	25.0%	30.8%	40.0%
子宮がん検診(20～69歳)	32.9%	40.7%	45.0%
乳がん検診(40～69歳)	29.8%	45.0%	50.0%
特定健診受診率の増加	28.3%	30.2%	55.0% (※ <sup>3</sup> )
特定保健指導実施率の増加	9.8%	21.7%	50.0% (※ <sup>3</sup> )
妊娠11週以下での妊娠届け出率の増加	93.0%	96.8%	100.0%
乳幼児健康診査受診率の増加			
4か月児健康診査	94.7%	97.5%	中間値より増加
1歳6か月児健康診査	92.7%	97.7%	中間値より増加
3歳6か月児健康診査	85.7%	93.9%	中間値より増加
事故防止対策を実施している家庭の割合の増加			
1歳児	98.8%	100.0%	100.0%
3歳児	99.6%	95.8%	100.0%
かかりつけ小児科医を持つ親の割合の増加	89.3%	80.6%	100.0%
休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合の増加	93.0%	95.2%	100.0%
乳幼児の健康診査に満足している人の割合の増加	52.7%	63.0%	65.0%
かかりつけ薬局を持つ人の割合	—	27.8%	33.0%

※<sup>2</sup> 第2次大阪府健康増進計画の平成29年度(2017年度)目標値

※<sup>3</sup> 第2期豊中市特定健康診査等実施計画の平成29年度(2017年度)目標値

### 3. 分野別 主な取組みの実施状況

#### このページの見方

#### ■分野別 主な事業の紹介

分野別の関連事業のうち、おもに令和4年度の特徴的な事業(新規・拡充した事業等)を紹介しています。

事業名

所管課

分野

**◆小学校・中学校給食運営(学校給食課)【拡充】** 栄養・食生活

市内の小学校・中学校に学校給食を提供します。

事業説明



とよなかチャンネル

Instagram





**【令和4年度実績】**

小学校 22,297 人の児童に約 183 日給食を実施しました。  
 中学校 9,776 人の生徒に約 194 日給食を実施しました。  
 また、子どもたちが豊かに育つ環境づくりを進めるために、**2学期より、市立中学校で全員給食を開始しました**(1学期は選択制)。生徒全員に栄養バランスのとれた給食を提供することで、健全な食生活を実践するための基礎を培います。また、中学校においても学校給食を活用した食育の推進を図ります。

年度	実績
令和2年度	小学校 22,318 人の児童に 178 日給食を実施しました。 中学校 9,417 人の生徒に 182 日給食を実施しました。(選択制)
令和3年度	小学校 22,315 人の児童に約 194 日給食を実施しました。 中学校 9,547 人の生徒に約 183 日給食を実施しました。(選択制)

令和4年度の取組みの主な内容

前年度までの実績

## ◆小学校・中学校給食運営(学校給食課)【拡充】

栄養・食生活

市内の小学校・中学校に学校給食を提供します。



中学校全員給食スタート

とよなか  
チャンネル



Instagram



### 【令和4年度実績】

小学校 22,297 人の児童に約 193 日給食を実施しました。

中学校 9,776 人の生徒に約 194 日給食を実施しました。

また、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを進めるために、**2学期より、市立中学校で全員給食を開始しました**(1学期は選択制)。生徒全員に栄養バランスのとれた給食を提供することで、健全な食生活を実践するための基礎を培います。また、中学校においても学校給食を活用した食育の推進を図ります。

年度	実績
令和2年度	小学校 22,318 人の児童に 178 日給食を実施しました。 中学校 9,417 人の生徒に 182 日給食を実施しました。(選択制)
令和3年度	小学校 22,315 人の児童に約 194 日給食を実施しました。 中学校 9,547 人の生徒に約 183 日給食を実施しました。(選択制)

## ◆ 認知症サポーター等養成講座(長寿安心課)【継続】

こころ

キャラバンメイト(認知症サポーター養成講座の講師役)を養成し、サポーター養成講座を行い、認知症について理解してもらうよう普及啓発を進めます。



### 【令和4年度実績】

昨年度に比べて70回と認知症サポーター養成講座の回数が増加しました。

認知症サポーター養成数: 1044人

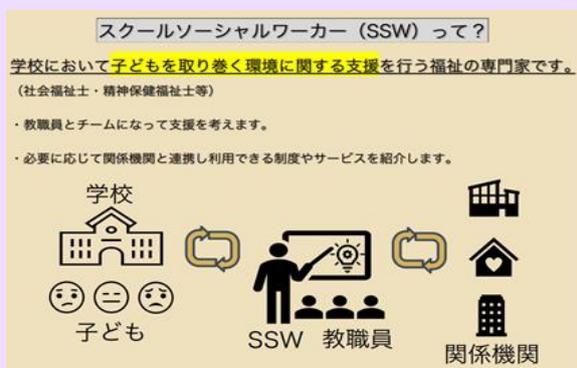
キャラバン・メイト養成数: 43人

年度	実績
令和2年度	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催回数が減少しました。 認知症サポーター養成数: 501人 キャラバン・メイト養成数: 3人
令和3年度	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催回数が減少しました。 認知症サポーター養成数: 613人 キャラバン・メイト養成数: 6人

## ◆ スクールソーシャルワーカー活用事業(連絡会) (児童生徒課)【拡充】

こころ

虐待など児童生徒のさまざまな課題に対応するため、教育と福祉に関して高度な専門的知識を有し、相談支援活動経験のある人材を、スクールソーシャルワーカー(SSW)として小中学校に配置または派遣します。



### 【令和4年度実績】

市立小学校全41校に配置、中学校に対しては要望に応じた事案対応派遣を行い、ケース会議、教員・保護者等との面談、教室訪問(児童生徒の観察)等を行いました。

年度	実績
令和2年度	小学校27校、中学校6校に派遣し、ケース会議、教員・保護者等との面談、教室訪問(児童生徒の観察)等を行いました。
令和3年度	小学校30校に派遣し、ケース会議、教員・保護者等との面談、教室訪問(児童生徒の観察)等を行いました。

# ◆妊産婦歯科健康診査(歯っぴいママ健診) (コロナ健康支援課(旧健康政策課))【新規】

歯や口の健康

市民で、妊婦または出産後1年未満の産婦に対し、歯科医院での歯科健康診査を実施。

**妊産婦歯科  
〈歯っぴいママ〉健診**

対象 豊中市民の妊婦・出産後1年未満の産婦

**妊娠中1回 + 出産後1年未満1回 = 合計2回**

内容 歯周病リスク検査など **無料**

持ちもの 母子健康手帳  
 ・令和6年4月以降に母子健康手帳別冊を交付された方は「妊産婦歯科健診受診券」  
 ・届いている方は「けんしん受診券はがき」

受診方法 **直接事前予約制**  
 豊中市歯科医師会に1階医療機関に「妊産婦歯科(歯っぴいママ)健診を受けたい」と必ず伝えてください。  
 ※歯っぴいママ健診と同時に別室を受ける場合は別途費用がかかる場合があります。医療機関でご確認ください。

妊婦はホルモンバランスの変化によって歯肉炎や歯周炎を発症しやすく、歯周病の影響で低体重児出産や早産のリスクを高めます。赤ちゃんやお母さん、家族の健康・健口を守るために歯科健診を受けましょう。

歯周病リスク検査とは・・・  
 歯周病原因菌の中で特に歯肉の進行に関連のある5菌種の活性を測定します。舌の上を軽く綿棒で拭きます。精度が高く、信頼性のある豊中市歯科医師会推奨の検査です。

この検査は妊産婦のみの特典!!

受診2時間前から飲食、歯みがき等は控えてください

けんしんお問合せダイヤル TEL06-6152-7538

赤ちゃんと一緒に受けよう!

**歯っぴいママ  
健診**

詳しくは市HPをご覧ください

妊娠中 出産後1年未満

**1回 + 1回 = 2回 無料**

歯周病リスク検査は妊産婦のみの特典!

豊中市妊産婦歯科(歯っぴいママ)健診 問合せ先 TEL06-6152-7538 (けんしんお問合せダイヤル)

妊産婦歯科健診  
(歯っぴいママ健診)  
を受けよう!  
啓発動画

## 妊婦と歯科疾患の関係

妊娠するとホルモンバランスが変化します。その影響もあり、歯垢や歯石を除去して口の中をきれいにしておかないと、**妊娠性歯肉炎**を発症します。また、つわりの影響で歯みがきが十分にできない状況が続くと**むし歯**のリスクも高くなります。



**【令和4年度実績】**  
 豊中市歯科医師会と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました。また、歯科健診と合わせて歯周病リスク度検査を実施しました。  
 受診者数:1,337人

## ◆健康に関する各種講座【新規】 (地域連携課(旧千里地域連携センター))

総合

歯や口の健康

様々な年代の市民向けに、健康に関する様々なテーマで講座を実施しました。

ミュージック・ケアで心と体をリフレッシュ



健プロ体操「生涯歩き続けるための体操」



こども健康サロン



心と体の音楽遊び



### 【令和4年度実績】

上記のほか、

- 乳幼児のための睡眠改善講座
- 親子で体をほぐすリラックスヨガ
- 親子で体を動かそう
- 夏に向けた女性のための温活講座
- 100歳まで歩ける体力づくり
- 薬局協働事業「糖尿病の方のお口ケア講座」
- 薬局協働事業「熱中症予防講座」
- らくごる体操(ラジオ体操のリズムに落語の一場面を取り入れた体操)
- THE 運動習慣! 丈夫な脚にするための体操講座
- THE 運動習慣! 良い姿勢のための体操講座
- ママのためのダンスエクササイズ
- 健康いきいきダンス
- 介護状態にならないための食事

各講座、10~30人の方にご参加いただきました。



## ◆フレイル対策(コロナ健康支援課) 【新規】 健康の維持・増進

コロナによる活動制限で、あらゆる年代においてフレイルの急増が懸念されています。コロナ健康支援課では、あらゆる角度からフレイル対策のための事業を実施しました。

### ヒアリングフレイル事業

ヒアリングフレイルに関する啓発、聴こえのチェックを含め予防イベントの実施、耳鼻科・補聴器専門店、ST 等関係機関と連携したフォローアップ体制の構築を進めています。



#### 【令和4年度実績】

主催イベント(3会場5回)、他部署イベント、介護予防センターにてヒアリングチェックを247名に実施。従事者研修会や医師会との連携にて地域でのフォローアップ体制の構築に取り組みました。

### フレイル処方箋事業

後期高齢者医療健診での質問票(フレイルチェック)を活用し、フレイル処方箋というツールを用いて、医療機関が把握する介護予防が必要な高齢者を地域(包括)につなぐ取り組みをしています。

医療機関



地域包括支援センター



#### 【令和4年度実績】

モデル実施として7医療機関において、計21名に処方箋を発行し地域支援につなげました。

## 薬局 de フレイルチェック事業

市内87ヶ所の健康情報拠点薬局※と連携し、薬局にあるデジタルサイネージを活用したフレイルチェックによる市民啓発を実施しています。フレイルチェックの内容については、薬局の薬剤師に質問・相談も実施しています。

※健康情報拠点薬局…デジタルサイネージを設置し、健康・医療・福祉をはじめとする市政情報を発信している薬局。健康や医療に関する疑問や不安に薬剤師が応じ、市民の健康の維持増進をサポートしている。



### 【令和4年度】

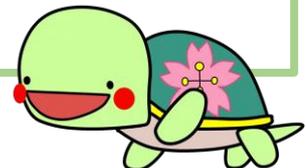
9月から開始し、有効回答485件を実施しました。

いずれの分野においても、健康に係る取組みについて、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和2年度、3年度でした。

それに比べ、令和4年度はwith(ウィズ)コロナの形で、コロナ禍前の形に戻りつつある取組みや、新たな形での取組みになったものも多々ありました。

また、コロナ禍による健康への影響をふまえ、新たに始まった取組みもありました。

新興感染症の感染拡大等、社会情勢による生活様式の変化にも対応した健康づくりへの取組みを続けていくことが重要です。



#### 4. 各事業の進行状況(事業一覧)

※所管名は令和4年度当時の名称

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
一 栄 養	1	生活関連 物資課題 調査	くらし支 援課	(令和4年度より特定非営利活動 法人とよなか ESD ネットワークに 委託) 食料品、日用品等の生活関連物 資について、年3回テーマを決め 市場調査を行っています。 食料品等を含む生活関連物資課 題調査の結果を市民へ情報提供 することは、適切な商品選択に資 することから、健康づくりのための 商品選択の一助となっております。	小学生を対象に、『「買い物探 検隊」フェアトレード商品を探そ う』という実施タイトルに基づ き、ワークショップを通して、買 い物と社会のつながりを感じ、 これからの自分の買い物のあり 方について考えるきっかけと して開催しました。参加人数: のべ22名 開催回数:4回	継続			●									
一 栄 養	2	生活情報 ひろば事 業	くらし支 援課	(とよなか消費者協会に委託) くらしかん1階の「生活情報ひろ ば」において、くらしかん登録グル ープ主体による消費者啓発講座・ 展示等の中で、食に関する講座・ 展示を開催しています。 食に関するパネル展示や講座を実 施し、健康な食生活を啓発してい ます。	ひろば事業(うち食に関するも の) パネル展:12回 地産地消:12回 講座:4回	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
一 栄 養	3	消費者啓 発講座・ セミナー	くらし支 援課	①消費生活セミナー:消費生活の 基礎知識を学ぶ講座 ②消費者月間行事:消費者月間の 5月に消費者庁の統一テーマに沿 って行う啓発事業として食に関する 講座を開催しています。 ③学校における啓発講座: 食品表示や食に関する講座を実施 し、健康な食生活の啓発をしてい ます。	①消費生活セミナー:2回(うち 食に関するもの0回) ②消費者月間行事:中止 ③学校における啓発事業:90 回、2,783人(うち食育関係:13 回 543人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上	
一 栄 養	4	消費生活 情報の広 報	くらし支 援課	消費生活情報誌「くらしの情報」を 発行し、くらしかん及び市内公共施 設で配布しています。 食品表示や食に関する記事を掲載 し、健康な食生活の啓発をしてい ます。	「くらしの情報」 A4判 4頁…3,000部/回、年 2回発行 PDF判、年1回発行 点字版 B5判…12部/回、年 3回発行	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	5	くらしかん 祭り	くらし支 援課	消費者問題等に取組むくらしかん 登録グループの実践活動の発表 の場としてくらしかん登録グルー プとともにくらしかん祭りを実施して おり、グループ間交流や市民との情 報交流を図っています。食や栄養 に関するブースを設置し、健康な 食生活の啓発をします。	新型コロナウイルス感染拡大 防止に伴い中止しました。代替 として消費者セミナーを実施し ました。参加者:36人(食育関 係はなし)	縮小	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取り組み ①
一 栄 養	6	在宅給食 サービス 事業	長寿安心 課	(市内54事業所に委託) 食事づくりが困難な高齢者に栄養 バランスのとれた食事を定期的に 配達することにより、介護予防及び 要介護状態重度化の予防を図ると ともに、安否確認を実施し、高齢者 が地域で安心して暮らせるように 食の自立支援を図ります。	食事づくりが困難な独居高齢 者等を対象に、配食及び配食 時の安否確認を行いました。 民間の給食サービスが充実し てきたため、令和4年度末で 完了しました。 利用者数:212人 配食数:62021食	完了・ 廃止									●	●	
一 栄 養	7	食育プラ スワンシ ートの作 成・配布	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	食育に関心のある人もない人も無 理のない範囲で簡単なことから食 育を実践してもらえるように、「ほん の少しの取り組みから始めましょ う」という思いを込めてプラスワンシ ートを作成・配布しています。	他課からの依頼により、800部 提供しました。 他、栄養相談時に案内し、希 望者には配布を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	8	ホームペ ージ 「食生活・ 栄養」	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	健康づくりを支援する環境づくりを 目的に平成18年6月に立ち上 げ、食育に関する情報の発信、「と よなかの自慢料理」の紹介等を行 っています。	第3期豊中市食育推進計画、 「とよなつかメレンピ」の掲載、 減塩等について掲載し、情報 発信しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
一 栄 養	9	食育推進 のための 安全安心 ハンドブ ックⅢの活 用	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	食中毒を予防し、安全で安心な食 育活動を継続的に行っていただく ために作成しました。地域のお祭り や、イベントなどで模擬店を出店す るとき、調理実習をするときなどに 活用できます。衛生管理課と合同 で作成しました。	5月に実施した特定給食施設 等研修会(食中毒予防)に会場 参加した36施設に配布しまし た。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	10	特定給食 講演会	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	大阪府域の特定給食施設および それに準ずる施設のスタッフ(管理 栄養士・栄養士・調理師等の給食 関係者)や、大阪府栄養士会会員 等約800人を対象に、年1回、府 内の市町村等が合同で講演会を 実施しています。	講演会を5つに分けて、オン デマンド方式で公開しました。 大阪府全体再生回数 講演① 3,813回 講演② 2,761回 講演③ 2,313回 講演④ 2,007回 講演⑤ 1,515回 豊中市受付 46施設	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	11	特定給食 施設等研 修会	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	市内にある特定給食施設やそれに 準ずる施設のスタッフ(施設管理 者・管理栄養士/栄養士・調理師 等)を対象に、年1回程度研修会 を実施しています。	食中毒予防に関する研修会 5月に実施しました。 当日オンライン参加施設 36 施設 後日オンライン視聴再生回数 70回	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	12	食品表示 に関する 指導等	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	栄養成分表示や広告などの「誇大 広告の禁止」などに関して市民に 適切な情報の提供を行ったり、食 品業者や広告業者などに対する相 談や指導を行っています。	食品表示基準等に関する相 談・指導・助言 19件 虚偽誇大広告等に関する相 談・指導 0件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取組み ②





分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
2 運 動	24	老人文化 祭事業	豊中市社 会福祉協 議会	市内高齢者より作品を募集し、2日間にわたり文化作品を会場に展示し、文芸作品は作品目録に掲載し配布します。(豊中市老人クラブ連合会との共催)。	3年振りに会場展示を実施しました。342点時以上の作品を展示しました。また、特別企画としてマジックショーや三線演奏会を実施し、462人の来場者がありました。	継続												(3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進
2 運 動	25	くらしさ えあい事 業	豊中市社 会福祉協 議会	専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした市民による有償の社会奉仕活動で、家事援助や話し相手や見守りなど、個々の要望に応じた活動を実施しています。	生活支援事業 利用件数:1,254件、利用者数:354件、 利用日数:1255日、新規相談件数:186件 福祉便利屋事業 登録者数:144人、活動件数:143件、 延活動サポーター数:191人、相談件数:525件 安心・見守り事業 ○見守り 協力ボランティア数:16人、登録件数:8件、実働件数:44件 ○安心コール 協力ボランティア数:36人、登録件数:365件、実働件数:1,339件、 新規相談件数:8件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)			
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上		
2 運動	26	地域の通いの場づくり支援事業	長寿安心課	年齢と共に落ちてくる筋力を強化し、住み慣れた地域でいつまでも元気に過ごせるように、地域の身近な場所で集まって豊中市オリジナルの介護予防体操「とよなかパワーアップ体操」を実施する自主グループを立ち上げから支援します。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新規立ち上げグループ数は減少しました。既存の自主グループは状況に応じて自粛期間を設ける等、感染症対策を講じて、地域の身近な場所で定期的に体操を実施しました。コロナ禍においても高齢者自身の下肢筋力が強化される(自助)とともに、徐々にグループ同士のつながりづくり(互助)も再開しました。 通いの場数:114グループ	継続												(7)健康の維持・増進	
2 運動	27	ふれあい入浴	長寿安心課	市内在住の65歳以上の高齢者を対象に毎月15日に100円で公衆浴場に入浴できる「ふれあい入浴券」を発行します。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。 入浴者数:0人	縮小													
2 運動	28	社会奉仕活動報償事務	長寿安心課	美化活動、雑巾づくり、友愛訪問の三種の活動に対して助成します。	高齢者の社会奉仕活動を促進し、介護予防・健康維持が図られました。 登録団体数:68団体	継続													
2 運動	29	とよなか地域ささえ愛ポイント事業	長寿安心課	高齢者の介護施設などにおける高齢者支援活動に対してポイントを付与することで、参加者の介護予防・地域貢献・社会参加活動を促進します。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受入先での活動が制限されましたが、登録者は段階的に増加し、高齢者の生きがいづくりと介護予防に寄与しました。 ・ボランティア登録者数:1,128人 ・受入先登録数:135施設	継続													総合的な取り組み ②

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
2 運 動	30	障害者青年教室補助事業	社会教育課	障害者施設(事業所)が実施する、音楽・体育・書道・リズム体操・パソコン教室・華道・茶道・陶芸・絵画等の教室(講座)に対し、補助金を交付しています。	利用事業所数:19 事業所 教室(講座)数:32 講座	継続				●	●	●	●				
2 運 動	31	とよなか地域子ども教室	学び育ち支援課	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。放課後子ども総合プランに基づき、放課後子どもクラブと連携し、子どもの居場所づくりの充実に取り組めます。	・参加者数(子ども):延 31,515人 ・参加者数(大人): 延 7,872人	継続			●		●	●	●	●	●	●	
2 運 動	32	地域教育協議会(すこやかネット)	学び育ち支援課	市内全中学校区に地域教育協議会を設置し、各校区でフェスタや子育て講演会、学校教育への支援など、学校・家庭・地域のネットワークを深める事業展開を行い、地域教育の活性化を図ります。	行事への参加者数:延 11,064人	継続			●		●	●	●	●	●	●	
2 運 動	33	運動部活動指導協力者派遣事業	学校教育課	中学校の運動部活動に専門的技能と指導性を備えた人材を派遣し、部活動の活性化と充実を図ります。	本年度から除外のため	完了・廃止			●								

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
2 運 動	34	生涯スポ ーツ振興 事業	スポーツ 振興課	市民大会・後援事業の支援・生涯 スポーツ推進事業などを通して生 涯スポーツの振興を図ります。ま た、だれでもどこでもできるラジ オ体操とウォーキングの普及に努 めます。	年間を通じて、市民大会、指導 者・審判養成講習会、生涯ス ポーツ推進事業等の各種事業 を実施しました。 スポーツ推進委員が地域で活 動をする際には、準備運動とし てラジオ体操を積極的に取り 入れるようにしました。 また、10月に東部エリアでウォ ーキング事業を実施しました。 3月にも、南部エリアでウォ ーキング事業を実施する予定で したが、雨天により中止しまし た。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2 運 動	35	地域スポ ーツの振 興	スポーツ 振興課	ニュースポーツデーや軽スポーツ 教室の実施によるニュースポーツ の普及および小学校区スポーツ振 興会・総合型スポーツクラブの支 援など、地域におけるスポーツの 推進を図ります。	年間を通じて、小学校区スポ ーツ振興会で地域スポーツ推進 事業を行いました。 ニュースポーツ普及のため、ニ ュースポーツデーと軽スポーツ 教室を実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2 運 動	36	国内・国 際スポ ーツ大会の 参加奨励 事業	スポーツ 振興課	国際・国内スポーツ大会に参加奨 励することにより、スポーツの振興 を図ります。	大会出場者からの申込によ り、報奨金を支給しました。 (個人:70人、団体:3団体)	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	
2 運 動	37	スポーツ 推進審議 会	スポーツ 振興課	豊中市の社会体育の現状と問題 点をふまえ、生涯スポーツを実践 できる方策について審議を行いま す。	審議会を3回開催し、「社会体 育団体補助金」、「豊中市スポ ーツ推進計画の進行管理」及 び「第2期スポーツ推進計画 素案」等の案件について、市長 から諮問し、答申をうけました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
2 運 動	38	市民農園	産業振興課	市民が土に親しみ余暇を楽しむ場の提供。 土に触れ花や野菜を育てることで こころの健康にもつながります。	21 農園、824 区画	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活(3) 休養・こころの健康
2 運 動	39	市民農業体験	産業振興課	市民にさつまいもやたまねぎを栽培する機会を提供することにより、 豊中での「農のある暮らし」を実感 してもらい、農業への理解を深めると ともに、都市農業・食育の啓発を はかっています。	・5月から10月 さつまいも栽培 体験(30 世帯、94 人) ・11月から3月 たまねぎ栽培 体験(24 世帯、72 人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活(3) 休養・こころの健康
3 ム ジ ウ	40	女性のこころから健康関連の展示	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 乳がん、更年期、冷え、メンタルケア等に関連して女性の健康を維持するに資する展示。	すてっぷ情報ライブラリーにおいて以下のコーナー展示を実施しました。 9月:知っておきたい!女性のカラダと健康のこと	継続						●	●	●	●		(7)健康の維持・増進
3 ム ジ ウ	41	女性の生き方総合相談	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 女性の抱える心理的な悩みを女性自身が解決できるよう支援します。	女性の生き方総合相談:年間1,905 件(電話 1,292 件、面接 613 件でした。DV、離婚、夫婦関係、親子関係、職場の人間関係など、10~70 代の女性の悩みや心理不安を電話と面接でサポートしました。コロナ禍の影響もあり、面接相談を避け、電話相談の利用が増加しました。	継続				●	●	●	●	●	●		
3 ム ジ ウ	42	女性のからだ心と性の相談	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 女性特有の体の悩みについて、専門家が相談を受けます。	からだ心と性の相談:年間件数 8 件(電話 3 件、面接 5 件)。更年期、心身の不調・不安、薬などの悩みに女性の専門相談員が助言と情報提供をしました。	継続				●	●	●	●	●	●		

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代
31110	43	男性のための相談	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 男性の様々な悩みに寄り添い、自ら課題に向き合えるよう支援します。	独身であることの劣等感や固定的な性別役割意識に捉われ、ひとりで抱え込みがちな男性のために電話相談でサポートしました。 相談件数:46件	継続				●	●	●	●	●	●	
31110	44	シルバー人材センター補助金業務	くらし支援課	シルバー人材センターに対する補助事業を実施し、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与します。 対象者の健康づくりに寄与するものと考えます。	シルバー人材センターの財政的な自主運営を目的として、市の労働政策と整合を図ったシルバー人材センターの事業運営に対する補助を行いました。 ・シルバー人材センター就業人数:延 175,138人 ・契約件数:3,728件	継続								●	●	(2)運動・身体活動
31110	45	労働相談苦情処理	くらし支援課	個別労働紛争において権利侵害を受け、訴訟等による解決を希望する場合に訴訟等の理由が労働法令・社会通念に照らして合理的であり、かつ資金の貸付が適当であると認められた市民に対して、当該訴訟等の費用の貸付を行います。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	申請があれば審査の上で、労働訴訟にかかわる費用貸付を行います。令和4年度は申請がありませんでした。	継続				●	●	●	●	●	●	
31110	46	労働相談業務	くらし支援課	市内の勤労者、事業主などからの労働問題に関する相談に応じ、適切な助言、指導を行います。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	週3回10時~16時に専門員による労働相談を実施し、年間で延べ191人、500件の相談を受けました。	継続				●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代							関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎児期(妊娠期)	幼年期	少年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代		50 歳 代	60 歳 代
31110	47	地域就労支援事業	くらし支援課	生活情報センターくらしかん並びに市立労働会館内に地域就労支援センターを設置し、障害者、母子家庭の母親、中高年齢者などの就労困難者に対する相談をはじめ、各種講座の実施や紹介、求人情報の提供等を行います。対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	就労困難者に対して相談・就労訓練などを行い、就労へ導きました。 ・相談件数:6,512件、就労決定:266人	継続				●	●	●	●	●	●	
31110	48	無料職業紹介事業	くらし支援課	平成15年8月に「地域就労支援センター」を設置し、さまざまな理由により就労が困難な市民を対象に、相談やカウンセリング、教育訓練などの就労支援を行ってききましたが、これらの機能をさらに拡充し、求職者の居住地の近隣での就職を実現するとともに、市内事業所の求人活動等を応援することを目的に、平成18年11月から無料職業紹介を行っています。対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	市内外の事業所の求人獲得、地域就労相談者など求職者の求人事業所への紹介、各種(若者、障害者向け等)、面接会、面接対策講座等を実施しました。あわせて令和5年(2023年)2月に、豊中しごとセンターを庄内コラボセンターに移転し、機能の拡充をはかりました。 ・新規求人数:1,921人、就職件数:244件	継続				●	●	●	●	●	●	
31110	49	住居確保給付事業	くらし支援課	「住居確保給付金」は、離職者であって就労能力及び就労意欲のある方のうち、住宅を喪失している方または喪失するおそれのある方を対象として、住宅の確保(住宅喪失の予防)及び就労機会の確保を支援することを目的とした制度であり、就職支援を受けながら賃貸住宅の家賃のための給付金の支給を受けることができます。対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	離職者であって就労能力及び就労意欲のある人のうち、住宅を喪失している人又は喪失するおそれのある人に対して、給付金を支給するとともに、就労支援を行いました。 ・住居確保給付金支給人数:延747人 ・支給額:32,298千円	継続				●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
31110	50	消費生活 相談業務	くらし支 援課	契約や販売方法、品質などの消費者トラブルに対する苦情相談及び問合せに対する情報提供をしています。 相談する場があることで精神的に安定することにつながります。	相談件数:2,946 件 苦情:2,577 件 問合せ等:369 件	継続				●	●	●	●	●	●	●		
31110	51	高齢消費者の見守り体制との連携 (地域福祉ネットワーク会議)	くらし支 援課	高齢者の消費者被害の未然防止、早期発見に向け、地域の見守りネットワーク等と連携しています。 高齢者が安心して暮らせることで精神的な安定につながります。	地域福祉ネットワーク会議:14 回	継続										●	●	(7)健康の維持・増進
31110	52	多重債務者生活相談業務	くらし支 援課	多重債務者の債務や生計の状況などを聴取し、債務整理のための法律専門家への誘導をするとともに、関係部局が連携して多重債務者の早期発見及び生活再建に向け支援します。 相談する場があることで精神的に安定することにつながります。	相談人数:187 人	継続				●	●	●	●	●	●	●		
31110	53	中小企業勤労者互助会事業	くらし支 援課	市内の中小企業に働く勤労者及びその家族の福利厚生の実施を図り、併せて中小企業の振興に寄与します。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	中小企業勤労者互助会の予算のうち、福利厚生事業費や一般事務管理費を補助することにより、市内の中小企業で働く人やその家族への福利厚生の実施を図り、併せて中小企業の振興に寄与しました。 令和4年度末会員事業所:141 社、1,304 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代	70 歳 代 以 上
3 1 1 ろ	54	子ども・若 者育成支 援事業	くらし支 援課	市の関係機関や家庭、地域等との 連絡調整、情報の共有、連携をは かることにより青少年が社会的自 立を果たすことができるよう支援を つなげるとともに、必要となる支援 があれば関係部局と調整を図りま す。	こども若者支援協議会を通じて 情報共有を行うとともに、さま ざまな生きづらさを抱えた当事 者会を大阪府と連携して行い ました。また、若者支援に携わ る人向けに、困難を有する若 者の自立についての全国の先 進的な取組について、シンポジ ウム形式で研修会を行いました。 ・大阪府連携事業「ひきこもり UX 女子会 inOSAKA3 市」(1 回) ・豊中市子ども・若者支援協議 会(2回)	継続				●	●	●					(7)健康の 維持・増 進
3 1 1 ろ	55	福祉なん でも相談	地域共生 課	相談事業、地域福祉の活動拠点 の運営や福祉サービス等の情報 の受発信を行います。	安心・安全なまちづくりの推進 を図るため、住民の身近な相 談窓口の運営支援を行いました。 福祉なんでも相談窓口の設置 校区:38 校区	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
3 1 1 ろ	56	民生・児 童委員協 議会	地域共生 課	民生・児童委員大会の開催や民 生・児童委員協議会に対して支援 を行います。 見守り活動や相談に応じ、必要な 支援を通じて住民の福祉の増進を 図っています。	厚生労働大臣により委嘱され た民生委員の活動支援を行いま した。 ・相談件数:12,020 件 ・委員実数:539 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
31110	57	啓発活動	障害福祉課	市内の障害者団体や障害福祉サービス事業所等で組織する豊中市障害者啓発活動委員会を設置し、共感的・効果的な啓発のあり方検討やパネル展の開催等を企画し、啓発活動の充実に協働して取り組みます。また、障害者並びに障害者福祉に対する理解と啓発を目的に、啓発用のぼりの設置や車体マグネットの掲示等(障害者週間(12月3日から9日))の啓発活動を行います。	・豊中市障害者啓発活動委員会とともに、障害のある人の制作したアート作品を展示し制作のデモンストレーションを行ったアート展、身体障害者補助犬3犬種を招いた補助犬の啓発イベントを新たに開催したほか、例年実施している障害者啓発パネル展、障害のある人が出演するステージイベントを実施するなど効果的な啓発を実施できました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動	
31110	58	相談支援事業	障害福祉課	豊中市障害相談支援ネットワークえん	全体会議:4回 相談支援事業所のネットワークを構築し、連携を深めることで、障害者が安心して地域生活を送れるよう支援を行うことができました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
31110	59	障害者相談員事業	障害福祉課	身体障害者相談員、知的障害者相談員、精神障害者相談員がそれぞれの立場に立って、各手帳の取得や障害者の身近な問題についていろいろな相談に応じます。	相談件数:延51件 当事者や家族といった相談員が身近な問題について相談に応じました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
31110	60	成年後見制度利用支援業務	長寿安心課	市長による成年後見事業の申立および成年後見利用支援事業を実施します。	権利擁護の観点から後見人が必要な市民に対して、速やかに利用支援を実施しました。 市長申立て:23件	継続										●	●	
31110	61	認知症地域支援・ケア向上事業	長寿安心課	認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに配置し、認知症対策の体制を整備します。	新型コロナウイルスの感染対策をしながらオレンジフェアの実施、専門職向け研修会をweb配信で実施しました。 認知症連携担当者会議:13回	継続										●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
31110	62	認知症サ ポーター 等養成事 業	長寿安心 課	キャラバンメイトを養成し、サポーター養成講座を行い認知症について理解してもらうよう普及啓発を進めます。	昨年度に比べて70回と認知症サポーター養成講座の回数が増加しました。 認知症サポーター養成数: 1044人 キャラバン・メイト養成数:43人	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	
31110	63	自殺に関 する知識 等の普及 啓発	医療支援 課 (旧保健 予防課)	自殺に関する知識や相談窓口等情報の普及を目的に、広報誌・ホームページ・パネル展等による情報の発信や、相談窓口を掲載した啓発リーフレットの配布等を実施します。	・自殺予防週間(9月)、自殺対策強化月間(3月) ①ポスター掲示 公共施設 ②広報誌やホームページへの記事掲載 ③市所有の車両(公用車・パッカー車)に啓発用マグネットシールを貼り、市内を走行 ④市役所本庁舎・保健所庁舎に啓発横断幕の掲示 ・「ここらといのちを守る相談窓口のご案内」を作成し、市転入世帯や市有施設窓口や市内病院等に配布(12,000部)。 ・広報・ホームページ・X(旧Twitter)等の媒体を活用して啓発	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
31110	64	自殺予防 のための 人材育成 事業	医療支援 課 (旧保健 予防課)	自殺の危険性の高い人の早期発見・早期対応を図るため、相談窓口担当職員や地域で活動するボランティア団体・一般市民等を対象に、自殺や自殺関連事象に関する知識を普及するとともに、自殺の危険性を示すサインへの気付きやその対応に関する研修会などを実施します。 平成30年度より、所管を保健医療課から保健予防課に変更しました。	自殺を考えている人や悩んでいる人に気づき、適切な相談窓口へつなぐことができる人材(ゲートキーパー)を養成する講座を2回実施しました。 (市職員対象) ①窓口業務に従事する職員等 計40人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
31110	65	精神保健 福祉相談	医療支援 課 (旧保健 予防課)	こころの健康問題・不調を抱える人 に対して、個別相談を行い、健康 の回復を図るとともに、精神疾患 の早期発見、早期治療に向けて支 援を行います。	精神疾患の患者・家族等から の相談に応じ、ケースワーク等 による相談(面接、訪問、電話 等)を実施しました。 相談件数:5,582件 (内訳) ・面接・訪問:実 525件、延 3,934件 ・電話・メール:延 1,648件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(5)アルコ ール・薬 物
31110	66	精神保健 福祉講座	医療支援 課 (旧保健 予防課)	こころの健康づくり(精神疾患・障 害の予防)、ならびに精神疾患の 早期発見と回復に必要な正しい知 識の普及啓発を行います。	こころの健康づくり、精神疾患 の早期発見・予防、回復支援 を目的とした講座や講演会等 を実施しました。 ・実施回数:延 23回 ・参加者数:延 1,035人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(5)アルコ ール・薬 物
31110	67	こころの 健康に関 する研修	医療支援 課 (旧保健 予防課)	市民のこころの健康にかかわる関 係機関職員に対して、正しい知識 の普及啓発等のための研修を行 います。	ゲートキーパー養成、こころの 健康づくり、依存症等の研修を 開催しました。 ・実施回数:24回 ・参加者数:延 5,266人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(5)アルコ ール・薬 物
31110	68	いのちの 授業	医療支援 課 (旧保健 予防課)	若年層の自殺対策の一環として、 社会福祉法人関西いのちの電話 の協力を得て、市内中学校及び高 校を対象に、いのちの大切さとつら いときには相談できる窓口がある ということを普及啓発します。	朗読劇とミニコンサートで「悩 みを一人で抱え込まないで。」 「相談すれば解決につなが る。」というメッセージを届けま した。 ・実施回数:市内公立中学校 2 校 ・参加者数:実 325人	継続			●	●							(4)アルコ ール・薬 物

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	
31110	69	女性のメンタルヘルス対策	医療支援課 (旧保健予防課)	豊中市メンタルヘルス計画に基づきメンタルヘルス対策推進会議を設置、進行管理を行う「調整会議」と取り組みを推進する「ネットワーク会議」で構成し、重点テーマである「子ども・若者のメンタルヘルス」「女性のメンタルヘルス」「アルコール依存症予防対策」「災害時のこころのケア」の専門部会を設置し、市民と関係者のリテラシー向上とネットワークづくりに向けた取組みを推進。	豊中市メンタルヘルス対策推進会議調整会議1回開催 ネットワーク会議・専門部会の開催(課題共有と対策について協議):子ども・若者1回、女性1回、アルコール1回、災害時こころのケア1回、地域包括ケア1回	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
31110	70	創造活動(不登校支援)	児童生徒課	不登校の児童生徒を対象に、学校復帰や社会的自立をめざし、個々の児童生徒の興味・関心を行動にうつし、自らが活動する過程で成長がはかれるように、必要な援助を組織的・継続的に行うことをねらいとします。 クッキング活動、体を動かそう等のプログラムを実施している。	創造活動係(青少年交流文化館いぶき内)におけるクッキング(18回)、体を動かそう(27回)等のプログラム活動のほか、日帰り体験活動、乗馬体験活動なども実施しました。	継続			●							(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動
31110	71	スクールソーシャルワーカー活用事業(連絡会)	児童生徒課	虐待など児童生徒のさまざまな課題に対応するため、教育と福祉に関して高度な専門的知識を有し、相談支援活動経験のある人材を、スクールソーシャルワーカー(SSW)として小中学校に配置または派遣します。	市立小学校全41校に配置、中学校に対しては要望に応じた事案対応派遣を行い、ケース会議、教員・保護者等との面談、教室訪問(児童生徒の観察)等を行いました。	拡充			●							

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
31110	72	「スクール カウンセラ ー活用事 業」(旧ス クールカ ウンセラ ー配置事 業(連絡 協議会))	児童生徒 課	学校における教育相談体制の充 実を図るために、学校に児童生徒 の臨床心理に関して高度に専門 的な知識及び経験を有する者等 をスクールカウンセラーとして配 置し、児童生徒のいじめ・不登 校・問題行動等の解決につなげ ます。	年度当初は、市内全17中 学校および4小学校に、2学 期からはこれらの学校に加え10 小学校に各1人のスクールカ ウンセラーを配置し、中学校は 1回6時間・年間35回、年度 当初からの4小学校は1回6 時間・年間40回、2学期以降 配置した10小学校は1回6 時間・平均16回の相談活動等 を、ほぼ行うことができました。	継続			●									
31110	73	地産地消 推進事業 補助事業	産業振興 課	安心・安全な豊中産農産物の提供 による地産地消の推進。 学校給食等に豊中産野菜の出荷、 豊中産野菜の直売会の実施。	地産地消協力者:49人 地産地消協力団体:3団体	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活
31110	74	農業祭	産業振興 課	市民の農業に対する理解と認識を 深めるとともに地産地消を広くPR します。	第43回豊中市農業祭 令和4年11月26日(土) 豊島公園多目的広場 来場者数 約3,000人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活
31110	75	コラボ朝 市	地域連携 課 (旧千里 地域連携 センター) 産業振興 課	市内農業者の協力を得て、豊中市 産野菜等の直売会を毎月第3水曜 日に開催しています。	毎月第3水曜日午前10時から 千里文化センター「コラボ」で開 催しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活
31110	76	子育て心の 悩み相談 事業	こども支 援課 (旧こども 相談課)	子育ての悩みや不安、子どもとの 関係についての相談を受け、必要 な場合は支援サービスにつなぐた めの調整を行います。	相談件数:569件 保護者支援講座「前向き子育 てプログラムトリプルP」:延93 人参加	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7) 健康の 維持・増 進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
31110	77	こども総合相談窓口	こども支援課 (旧こども相談課)	18歳になるまでの子どもと家庭に関するさまざまな相談をお聞きし、問題解決に向けて一緒に考えたり、情報提供をしたりします。	相談件数:延 3,985 件(児童虐待相談除く)	継続		●	●	● (18歳未満)							(7)健康の維持・増進
31110	78	民間保育所等運営助成	こども事業課	地域の子育て支援の為に事業補助を行います。	民間保育所 29 か所、認定こども園 25 か所、幼稚園 5 か所、小規模保育事業 5 か所に対し、世代間交流事業や育児講座等の地域子育て支援事業実施に必要な補助を行いました。	継続		●			●	●	●				総合的な取り組み ① (1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康 (7)健康の維持・増進
31110	79	幼保小連携推進事業	こども事業課	こども園・保育所・幼稚園等と小学校の円滑な接続を図るための取り組みを行います。また、個々の子どもたちの引き継ぎも行っています。	幼保小連絡協議会 年 2 回 (ZOOM 会議と対面開会議でそれぞれ開催)、 幼保小連絡会(17 校区に分かれて) 年 2 回(書面等各校区で工夫して実施) 幼保小連絡協議会夏期教職員研修会 Web 開催	継続		●	●								総合的な取り組み ① (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
4 たばこ	80	たばこの健康教育	保健安全課 (旧健康政策課)	小中学校での喫煙防止教育を実施します。	講師派遣依頼無し	継続			●								(4)たばこ
5 酒・薬	81	薬物乱用防止啓発事業	保健安全課 (旧健康政策課)	学校での薬物乱用防止教室の開催、健康展など地域のイベントにおける普及啓発を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬物乱用防止教室 実施回数:4回、参加者数:延べ292人</li> <li>・医薬品のオーバードーズ等適正使用に関する啓発として、市内店舗販売業77施設に対してリーフレットの掲示依頼を行いました。</li> <li>・市内高校生に薬物乱用防止啓発クリアファイルのデザインを依頼し、そのデザインを基に作成したクリアファイルを市内中学校全17校の中学3年生に配布しました。</li> <li>・若年層向け薬物乱用防止啓発楽曲の動画サイト「YouTube」での再生回数15,000回(令和5年3月31日現在)</li> </ul>	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
5 酒・薬	82	アルコールの健康教育	保健安全課 (旧健康政策課)	小中学校での飲酒防止教育を実施します。	講師依頼派遣無し	継続			●								(7)健康の維持・増進
5 酒・薬	83	HAPPYプログラム	医療支援課 (旧保健予防課)	多量飲酒者の飲酒量低減とアルコール依存症の疑いのある人の早期発見を目的とした、スライド教材による学習と飲酒日記を用いた、認知行動療法的手法に基づく簡易介入プログラム。	参加者がなかったため、未実施。	完了・廃止						●	●	●	●	●	(4)アルコール・薬物

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代							関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)			
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代		50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上
5 酒・ 薬	84	アルコー ル依存症 予防対策	医療支援 課 (旧保健 予防課)	豊中市メンタルヘルス計画の重点 テーマに「アルコール依存症予防 対策」を位置づけ、市民並びに関 係者のリテラシー向上に向けた取 組みを推進。	豊中市メンタルヘルス対策推 進会議ネットワーク会議の「ア ルコール依存症予防対策」専 門部会(課題共有と対策につ いて協議):1回	継続	●				●	●	●	●	●	●	(4)アルコ ール・薬 物
6 歯・ 口	85	すくすく よい歯の 教室	おやこ保 健課 (旧母子 保健課)	生後8～18か月前後の乳幼児(の 保護者)を対象に、乳幼児期の歯 科保健に関する知識の普及、啓発 を行います。	・実施回数:26回 ・参加者数:234人 (オンライン開催含む)	継続		●									
6 歯・ 口	86	歯科健康 診査	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	市民に対し、歯科医院での歯科健 康診査を実施。	豊中市歯科医師会と委託契約 を締結し、医療機関での個別 健診を実施しました。また、(一 財)豊中市医療保健センターと 委託契約を締結し、在宅療養 者を対象とした健診を実施しま した。 受診者数:7,730人	継続						●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
6 歯・ 口	87	妊産婦歯 科健康診 査	コロナ健 康支援課	市民で、妊婦または産後1年未満 の産婦に対し、歯科医院での歯科 健康診査を実施。	豊中市歯科医師会と委託契約 を締結し、医療機関での個別 健診を実施しました。また、歯 科健診と合わせて歯周病リス ク度検査を実施しました。 受診者数:1,337人	新規	●				●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
6 歯 口	88	「歯や口の健康づくり教室」	コロナ健康支援課 (旧健康政策課)	30歳以上の市民を対象に、歯や口の健康づくりについて学びます。歯周病菌の活動度や口腔機能を体験しながら検査や機器で調べます。歯周病についての個別指導や、集団での口腔機能訓練を兼ねた音楽療法等を行います。 ※感染予防対策のため、R2年度は対象者を歯科健診の「要指導者」のみ、R3、4年度は通いの場からの推薦者等を加えた。内容も音楽療法を中止しDVDでの体操等を実施。	中部保健センター・千里保健センター・庄内保健センターで計10回開催。 (1会場2回シリーズで開催) 1回目 69名、2回目 48名が受講。 *感染予防対策を講じて実施	継続												(7)健康の維持・増進
6 歯 口	89	NATSでいい歯プロジェクト	コロナ健康支援課 (旧健康政策課)	西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市の4市の歯科衛生士を中心とする歯科保健担当者が連携し、4市の市民がいつまでも健口に食事や会話を楽しみ、心豊かな生活が送れるように取り組みを展開する。	NATSでいい歯プロジェクト連絡会を計6回開催。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
6 歯 口	90	薬局協働事業「糖尿病の方のお口ケア講座」	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	血糖値が気になる方を対象に糖尿病と歯周病の関係や効果的な毎日のお口ケア方法などについての講義を薬局との共催で実施しました。	1回実施、参加人数 33人	新規					●	●	●	●	●	●		(6)歯や口の健康
7 健康	91	学び・居場所事業	人権政策課 人権平和センター 豊中 (旧豊中人権まちづくりセンター)	小中学生の今日の課題の支援及び解決のため、放課後や長期休業時における学びの場や、場所を提供します。	学びの場づくり事業 ・実施回数:100回、参加者数:延 1,116人 見守り・寄り添い活動の場づくり事業 ・実施回数:291回、参加者数:延 2,872人	継続		●	●	●								(2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	92	こども多 世代ふれ あい事業	人権政策 課 人権平和 センター 螢池 (旧 螢 池人権ま ちづくりセ ンター)	小中学生を中心に、学習機会や文 化芸術・スポーツに接する機会を 提供するとともに、様々な世代の 交流を通して、豊かな人間関係づく りを推進します。	学習クラブ事業 ・実施回数:152回、参加者数: 延 489人 交流活動事業 ・実施回数:285回、参加者数: 延 3,305人 体験学習事業 ・実施回数:70回、参加者数: 延 710人 English ・実施回数:49回、参加者数: 延 442人 多世代ふれあい事業 ・実施回数:119回、参加者数: 延 1,145人	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康
7 健康	93	両親教室	人権政策 課	((一財)とよなか男女共同参画推 進財団による運営・管理) 赤ちゃんの入浴、着替えなどを体 験することを通して父親が子育て に参加することの大切さを理解して もらい、父親の子育て参加を図りま す。(健康増進課との共催事業)	新型コロナウイルス感染症拡 大防止のため、共催事業として 実施できませんでした。	完了・ 廃止					●	●	●	●			
7 健康	94	外国人の ための多 言語相談 サービス 事業	人権政策 課	地域の外国人が安心して生活でき るよう、あらゆる領域の相談に対応 しています。10言語対応(英語、中 国語、韓国語、スペイン語、ポルト ガル語、タイ語、フィリピン語、ベト ナム語、インドネシア語、ネパール 語)	相談窓口開設 毎週月・火・木・金・土 11時~ 16時(祝日、年末年始休み) ・相談件数:延 2456件(うち保 健に関する相談は 294件)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	95	外国人向 け健康セ ミナー	人権政策 課	年1回、健康に関するテーマの学 習会および無料健康相談会を開催 しています。	外国人向けに結核予防の講座 を実施(豊中市保健所と共同)	継続				●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	96	健康福祉サービス苦情調整委員会	地域共生課	健康福祉サービス受給にかかる市民等から苦情や相談を受け、調整を行います。	健康福祉サービスについての相談や苦情に助言したり、調整を行いました。 苦情相談件数:12件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
7 健康	97	被爆者援護事業	地域共生課	被爆者に対する健康相談等の相談事業を実施しながら会員の福祉向上を図るとともに、被爆体験の伝承を通じて、核兵器と戦争のない平和な社会の実現をめざします。	被爆者相談を定期的を実施し、小学校等からの依頼により被爆体験の伝承を行いました。 被爆者相談対応件数:延380件 被爆伝承活動:7件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
7 健康	98	社会福祉協議会事業補助	地域共生課	社会福祉協議会に対して事業補助を行います。	社会福祉協議会の対象事業の支援を行いました。 CSW 配置事業支援相談件数:806件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	99	ボランティアセンター事業	豊中市社会福祉協議会	1歳6か月児健康診査時の対象児兄弟姉妹への対応のためのボランティア活動の調整やボランティア体験プログラム等の継続により、ボランティア育成にも努めています。	登録ボランティア数:588名 活動回数:1,443回 延べ活動人数:2,134名 となか地域ささえ愛ポイント事業登録者:1,128名 活動件数:12件	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
7 健康	100	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	豊中市社会福祉協議会	制度の狭間を担う専門職として、介護保険の生活圏域ごとに2人ずつ配置。福祉なんでも相談のバックアップや、地域福祉ネットワーク会議の開催などに取り組んでいます。	なんでも相談窓口相談件数:276件 CSW 支援相談件数:806件 延対応件数:4,446件 地域福祉ネットワーク会議…14回、延1,206人参加	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康 (5)アルコール・薬物

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	101	地域福祉 活動支援 センター 事業	豊中市社 会福祉協 議会	市立のデイサービスセンター内に 設置された地域福祉活動支援セン ターにおいて、ボランティアに関す る講座などを実施。また、コミュニ ティソーシャルワーカーを配置し、 さまざまな福祉相談に応じていま す。	延来場者数 15,324 人 講座開催…実施回数 9 回、参 加者数 71 人 食材配布会…実施回数 53 回、参加者数 408 人 内職広場…実施回数 21 回、 参加者数 63 人 お針箱…実施回数 32 回、参 加者数 84 人 安心サポーター養成講座…実 施回数 37 回、参加者 107 人 ささえあいポイント説明会…実 施回数 2 回、参加者数 2 人 車椅子の貸し出し 15 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (7)健康の 維持・増 進
7 健康	102	生活保護 受給者等 健康管理 支援事業	福祉事務 所	生活保護受給者等で日常生活に おいて健康管理が困難な者に対す る病状の把握と、生活習慣や通 院・服薬に関する助言・指導等を行 うとともに、適切な制度の活用を促 すことにより、被保護者の生活の 質の向上と健康寿命の延伸を図り ます。 令和 3 年 1 月から必須事業化され た「被保護者健康管理支援事業」 に基づき、生活保護受給者等への 生活習慣病対策を進めます。	生活保護受給者等支援対象者 への家庭訪問・面談等:395 件 医療機関への同行受診・病状 照会等:47 件 自立支援医療(精神通院医療・ 更生医療)の新規適用:58 件 指定難病医療費助成の新規適 用:6 件 頻回受診や重複受診・重複処 方の是正:67 件 対面等による健診受診勧奨者 数:444 人 健診強化月間を設け、ターゲッ ト層へ受診勧奨電話:269 人 【参考】健診受診者数:556 人 健診受診後のフォロー実施者 数(要指導者:34 人・要医療 者:130 人) 糖尿病重症化予防に向けた働 きかけ実施者数(啓発資料の 送付:1,432 人・ハイリスク者へ の個別支援:2 人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	103	自立訓練	障害福祉課	地域生活を希望する障害者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を行います。	利用者数:延 605 人	継続					●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動
7 健康	104	障害者虐待防止対策支援	障害福祉課	障害者虐待防止センターにて、養護者、福祉施設従事者、使用者による虐待に関する相談や通報の受付、啓発活動を行います。地域における関係機関等の協力体制を図り、障害者虐待の未然防止、早期発見、養護者支援など、迅速な対応やその後の適切な支援を行います。	地域の様々な支援機関と連携し、障害者虐待の未然防止、早期発見、迅速な対応やその後の適切な支援を実施しました。 ・通報・届出・相談:88件	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	105	地域活動支援センター事業	障害福祉課	・活動支援型:創作的活動、生産活動、社会との交流促進、食事・入浴等の日常生活における便宜の供与、機能訓練・社会適応訓練等。 ・相談支援型:創作的活動、生産活動、社会との交流促進、福祉サービス・社会資源を活用するための支援、施設や病院から地域に戻るための支援、ピアカウンセリング、権利擁護のための援助、自立支援協議会の運営、障害当事者活動の育成、地域住民ボランティアの育成、啓発活動等。 (地域活動支援センタークム、サポートセンターる〜ぷに委託)	・活動支援型:延170人 ・相談支援型:延9910人 障害者が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な便宜の供与を行うことができました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上	
7 健康	106	介護保険 制度等の 啓発	長寿社会 政策課	介護保険制度パンフレット等の作成・配布、地域説明会の開催などにより、介護保険制度等の啓発を行います。 パンフレット「やさしい介護と予防」に市民健診など、健康に関する事業を掲載しています。	介護保険制度パンフレット「やさしい介護と予防」に市民健診など、健康に関する事業について掲載。 ・発行部数:20,000部 ・設置・配布先:市役所及び出張所、地域包括支援センター、市立豊中病院、校区福祉委員会等 地域説明会の開催数:3回	継続				●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康
7 健康	107	地域包括 支援セン ター運営 支援・管 理業務	長寿安心 課	地域包括支援センターの運営に関与し、各センターの連絡調整や情報共有、必要な支援を行い「地域包括ケア体制」の構築を図ります。	「地域ネットワーク部会(高齢部会)」を通じた圏域におけるネットワークづくりや、「虹ねっと」を通じた医療と介護の連携など、地域包括ケアシステムの構築を図りました。	継続									●	●	(3)休養・こころの健康
7 健康	108	介護予防 地域教室 事業	長寿安心 課	地域住民の心身の健康の保持と生活の安定のために、必要な援助を行い、保健医療の向上・福祉の増進を包括的に支援します。	新型コロナウイルス感染予防対策をとりながら実施しました。 地域教室開催回数:73回	継続									●	●	
7 健康	109	ぬくもりサ ロンとよな か事業	長寿安心 課	営業開始前の公衆浴場を開放し、健康体操やレクリエーションなどのプログラムを行い、参加者は100円で入浴できます。	新型コロナウイルス感染拡大防止及び業者選定のため、講座を中止した期間がありました。健康体操やレクリエーションなどのプログラムの実施により、健康の保持や介護予防につながりました。・実施回数:43回・参加者数:延341人	継続									●	●	(1)栄養・食生活(2)運動・身体活動(3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	110	街かどデ イハウス 介護予防 教室	長寿安心 課	街かどデイハウスを運営する住民 参加型非営利団体等に委託し、介 護予防体操、健口体操をはじめと した介護予防のプログラムを実施 します。	新型コロナウイルス感染拡大 防止のため、開催の中止や中 断がありました。開催時は定員 を半分にしました。母体である 街かどデイハウス運営補助事 業内において介護予防に資す る取組みの実施があり令和4 年度末で完了しました。 ・実施回数:18クール、212回 ・参加者数:延758人	完了・ 廃止											(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (6)歯や口 の健康
7 健康	111	街かどデ イハウス 事業運営 補助	長寿安心 課	要支援・要介護認定を受けていな い高齢者に介護予防サービスを提供 する住民参加型非営利団体等 に対し、運営費補助等の補助金を 交付します。(事業内容:健康チェ ック、健康体操、筋力トレーニング 等の介護予防活動、給食、レクリ エーション等の日常生活向上に資す る事業)	新型コロナウイルス感染拡大 防止のため、講座の開催や、 各街かどデイハウスの休業期 間がありました。各街かどデイ ハウスが工夫を凝らして意欲 的に活動することにより、要介 護・要支援認定を受けていない 高齢者の生きがいづくりと介護 予防に寄与しました。 延利用人数: 8,260人 延利用時間: 37,151時間	継続											
7 健康	112	家族介護 者交流事 業	長寿安心 課	家族介護者を一時的に介護から解 放するため、宿泊旅行などを通じ 介護者相互が交流しながら元気回 復を図ります。	家族介護者交流事業・日帰り 旅行を実施する予定でしたが、 新型コロナウイルス感染症の 流行拡大のため実施できませ んでした。	継続							●	●	●	●	(3)休養・こ ころの健 康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	113	認知症高 齢者家族 交流会・ 家族教室	長寿安心 課	認知症高齢者等を介護している家族介護者に対し、その介護疲れやストレスを軽減することを目的に介護に関する教室の開催や家族間の情報交換等の交流会を開催し、家族介護者の負担の軽減を図ります。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止やオンラインのみの開催もありましたが、可能な限り感染対策を踏まえ現地で開催し、認知症高齢者を介護している家族介護者の交流・情報交換の場として役割を果たしました。 現地開催:11回 オンライン開催:1回 参加者数:231人(内オンライン6人)	継続												(3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康
7 健康	114	二次救急 医療対策 事業	保健安全 課 (旧健康 政策課)	豊能圏域(豊中市・吹田市・箕面市・池田市・豊能町・能勢町)における二次救急医療体制の円滑な運営および整備を図ります。	救急告示病院19病院による病院群輪番制事業を実施しました。また、救急告示病院のうち小児科を標榜する5病院による小児医療支援事業を実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	115	豊能広域 こども急 病センタ ー負担金	保健安全 課 (旧健康 政策課)	豊能圏域(豊中市・吹田市・箕面市・池田市・豊能町・能勢町)における休日夜間等における小児一次救急の拠点としての豊能広域こども急病センターの円滑な運営を行います。	豊能圏域における休日夜間等における小児一次救急の拠点としての豊能広域こども急病センターの円滑な運営を行いました。	継続		●	●									

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	116	地域保健 等諸活動 団体支援 事業	保健安全 課 (旧健康 政策課)	豊中市医師会、豊中市歯科医師 会、豊中市薬剤師会、豊中精神保 健福祉協議会、豊中公衆衛生協 力会が地域のために行う保健・医 療・福祉の連携、健康教育、健康 情報の発信、会員の資質向上等 の活動に係る経費の一部を補助し ます。	左記団体が地域のために行う 保健・医療・福祉の連携、健康 教育、健康情報の発信、会員 の資質向上等の活動に係る経 費の一部について補助を行 いました。 【補助実績】 豊中市医師会 7,071 千円、豊 中市歯科医師会 2,992 千円、 豊中市薬剤師会 1,109 千円、 豊中精神保健福祉協議会 151 千円、豊中公衆衛生協力会 151 千円	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	117	献血推進 事業	保健安全 課 (旧健康 政策課)	献血普及のための啓発、献血の計 画および実施、献血広報活動、地 域献血組織の育成等を行います。	市内の各地域において、献血 推進協議会(豊中市社会福祉 協議会に設置)主催の献血事 業を 25 回実施し、901 人が献 血に参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取り組み
7 健康	118	お薬講座	保健安全 課 (旧健康 政策課)	お薬講座や地域での出前講座等 を通じ、市民に薬の正しい知識の 普及を図ります。	講師派遣依頼無し	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(5)アルコ ール・薬 物
7 健康	119	難病事業 (個別援 助)	医療支援 課 (旧保健 予防課)	難病患者等の QOL の向上のため に、面接や訪問等で療養生活上の 支援を行います。	保健師等が訪問、面接、電話 で相談に応じています。 療養相談件数:延 2,679 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	120	難病事業 (集団援 助)	医療支援 課 (旧保健 予防課)	難病患者等が疾病の正しい知識を もち、よりよい療養生活を送るため に、講演会の開催や交流会の支援 を行います。	・患者及び家族向け講演会:北 ブロック保健所(池田・茨木・吹 田市・高槻市・豊中市)で協力 し、患者及び家族向け講演会 を3回開催しました。 ・患者及び家族交流会:会の役 員の担い手がいないため、令 和 3 年度末で閉会となりました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	121	難病事業 (地域ケア システムの 構築)	医療支援 課 (旧保健 予防課)	医療・保健・福祉等の関係機関と、 連携会議や、研修会を通して、機 関相互の連携を深め、難病患者支 援システムの質の向上に努めます。	・難病事業支援対策会議事務局 会議、難病事業検討会議を 実施しました。 ・北部地域の保健所(池田・吹 田市・豊中市)で大阪北部地域 神経筋難病ネットワーク会議を 開催しました。 ・医療機関との連携として、市 立豊中病院、神経内科クリニッ クと連携会議を新型コロナウイルス 感染症の影響により開催 しませんでした。 ・関係機関向け研修会 を2回 開催しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	122	難病事業 (医療費 助成)	医療支援 課 (旧保健 予防課)	指定難病等の医療費助成事業の 申請受付事務を行います。	新規申請:600件 変更申請:1,050件 更新申請:3,314件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	123	地域保健 医療等申 請受付進 達業務	医療支援 課 (旧保健 予防課)	肝炎医療費助成、石綿健康被害 救済給付、被爆者援護事業に係る 申請受付進達業務を行います。	肝炎医療費助成:403件 石綿健康被害救済給付:3件 被爆者健康診断受診者:第1 回(6月)対象者219人中40 人、第2回(10月)対象者214 人中30人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	124	感染症予 防事業	健康危機 対策課 (旧保健 予防課)	(普及啓発)HIVなどの性感染症や その他の感染症などについて、予 防や治療に必要な正しい知識の普 及啓発を行います。 (検査・相談)感染症の予防・治療 などについて、医師・保健師が相 談に応じます。(HIV・梅毒や風疹 抗体検査を実施しています。) (発生時対応)感染症発生時、患 者や接触者の状況を把握し、感染 拡大を防ぐための対応を行いま す。	HIV/AIDS 啓発については 6 月検査普及週間、12 月世界エ イズデーに保健所 SNS に啓発 文掲載やロビー展示、阪急豊 中駅前、千里コラボ前の横断 幕掲出、市内関係機関・阪急・ 北大阪阪急の駅の啓発ポスタ ー掲示。また、タクシー会社に 啓発ティッシュ 800 個を配架しま した。 電話・来所相談:278 人 HIV・梅毒即日抗体検査:18 回、受検者 149 人(新型コロナ ウイルス感染症対応のため 8 月 10 月は中止) 風しん抗体検査:1,190 件 新型コロナウイルス感染症対 応:63,218 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	125	結核予防 事業	健康危機 対策課 (旧保健 予防課)	(普及啓発)結核の予防ならびに結 核の早期発見と治療に必要な正し い知識の普及啓発を行います。 (患者支援)結核患者等に医療費 公費負担の申請、療養相談、日常 生活について医師や保健師などが 相談に応じます。家族・接触者へ の健診を行うことで結核のまん延 防止に努めます。	結核予防週間に市役所や市内 私鉄各駅に啓発ポスターの掲 示。市内医療機関や薬局、高 齢者介護施設に啓発チラシを 配布しました。 家族・接触者健診:家族 70 人、接触者 127 人 患者療養支援:電話・面接・訪 問 1058 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	126	風しん予 防接種費 用助成事 業	健康危機 対策課 (旧保健 予防課)	赤ちゃんの先天性風しん症候群予 防のため、妊娠を希望する女性や その配偶者等に対して、風しん予 防接種の費用の一部を助成しま す。	助成者数:854 人	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	127	予防接種 関連事業	健康危機 対策課 (旧保健 予防課)	感染症の発症及び蔓延を予防する ための予防接種の実施、及び予防 接種事業を円滑に遂行するため啓 発活動などを行います。	のべ接種者数(接種率) BCG……………2,997人(100.1%) 二種混合… 3,007人(77.7%) MR混合………6,426人(92.9%) 日本脳炎 16,325人(112.7%) 子宮頸がん 4,271人(77.8%) Hib……………12,102人(99.8%) 小児用肺炎球菌………12,115人 (99.9%) 不活化ポリオ………4人(0.0%) 四種混合…11,998人(98.3%) 三種混合……………3人(0.0%) 水痘……………5,838人(90.3%) B型肝炎…9,009人(100.3%) ロタウイルス 6,864人(98.2%) インフルエンザ………65,578人 (62.5%) 高齢者用肺炎球菌… 2,777人 (18.0%) (啓発活動等)HP、市広報誌、 個別案内通知送付、研修会参加等	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	128	健康被害 補償	健康危機 対策課 (旧保健 予防課)	定期予防接種及び特例臨時接種 による健康被害救済事業	定期予防接種及び特例臨時接 種による健康被害が生じた方 に医療費や障害年金など、健 康被害補償を実施しました。 令和3年度末認定者数:4人	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	129	健康手帳 の交付	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	健康診査の受診者や健康相談等 を受けた人に対し、健康手帳を配 布します。 平成30年度以降は、市ホームペ ージに厚生労働省の健康手帳を掲 載して必要時ダウンロードする形 式に変更。	平成30年度以降は、市ホー ムページに厚生労働省の健康 手帳を掲載して必要時ダウン ロードする形式に変更。	継続								●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代	70 歳 代 以 上
7 健康	130	健康教育 (成人保 健)	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	健康に関する講座など教育事業。 出前講座・健康づくり推進員主催 講座・老人会・地域のサロンなどに 専門職(保健師・歯科衛生士・栄養 士)が出向き啓発を行います。 職種により健康・運動・口腔・栄養 などの内容で実施しています。	37回、424人	継続					●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (6)歯や口 の健康
7 健康	131	健康相談 (成人保 健)	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	健康に関する相談事業。 電話や面接などで専門職(保健 師・歯科衛生士・栄養士)が相談に 応じます。	パパママ歯科相談:0回、0人 (新型コロナウイルス感染症拡 大防止のため中止) 地区健康相談:14回、138人 面接相談:20回、18人 電話相談:117回、165人	継続				●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (6)歯や口 の健康
7 健康	132	訪問指導 事業(成 人保健)	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	健康に関する訪問指導事業。 専門職(保健師・歯科衛生士・栄養 士)による生活習慣病予防や介護 予防などの指導を行います。	寝たきり、閉じこもり、生活習慣 病の要指導者等に訪問指導を 実施 延11件、実人数7人	継続					●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (6)歯や口 の健康
7 健康	133	公害健康 被害保健 福祉事業	保健安全 課 (旧保健 予防課)	公害被認定患者に係る知識普及、 保健指導等を行います。	インフルエンザ予防接種費用 助成:34件、106,000円 家庭療養指導:277件	継続						●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
7 健康	134	公害健康 被害補償 業務	保健安全 課 (旧保健 予防課)	公害被認定患者に係る認定の更 新及び等級の見直しや、医療費に ついての診療報酬明細書の審査、 また補償給付費の支給事務を行 います。	認定審査会:9回(新規審査1 件、更新審査55件、等級見直 し審査96件) 診療報酬審査会:12回(審査 レセプト2,068件)	継続						●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)			
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代	70 歳 代 以 上	
7 健康	135	市民健康 診査	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	市民への健康診査を実施。 (内容)身体測定・血圧測定・尿検 査・血液検査・医師診察	豊中市医師会等と委託契約を 締結し、医療機関での個別健 診を実施しました。 受診者数:2,049人	継続							●	●	●	●	●	
7 健康	136	がん検診	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	市民への各種がん検診を実施。 (内容)大腸がん・胃がん・肺がん・ 乳がん・子宮がん・前立腺がん	豊中市医師会等と委託契約を 締結し、医療機関での個別健 診を実施しました 受診者数:21,904人(大腸が ん)・4,481人(胃がん)12,772 人(肺がん)・6,318人(乳が ん)・14,198人(子宮がん)・ 8,443人(前立腺がん)。	継続					●	●	●	●	●	●		
7 健康	137	骨粗しょう 症検査	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	市民(女性)への骨密度測定を実 施。	豊中市医師会等と委託契約を 締結し、医療機関での個別骨 密度測定を実施しました 令和4年度受診者数:3,448人	継続				●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	138	特定健康 診査・特 定保健指 導	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	市の国民健康保険加入者対象の 健康診査および保健指導。健診の 内容は市民健診と同様。 集団健診時には、看護師が「高血 圧」(高血圧者)、「たばこ」(喫煙 者)、「アルコール」(飲酒ありの人) のチラシを配布しています。 平成29年度より特定保健指導を 委託実施しています。	豊中市医師会等と委託契約を 締結し、医療機関での個別健 診を実施しました。 特定健診受診者数 12,718人、 受診率 26.7%(法定報告より) 令和4年度特定保健指導(終 了者数):計 251人 <内訳> 動機づけ支援 219人、積極的 支援 32人(法定報告より)	継続							●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (4)たばこ (5)アルコ ール・薬 物	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	139	糖尿病性 腎症重症 化予防事 業	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	Ⅱ型糖尿病で糖尿病性腎症病期2 ~3期の対象に新規透析に至らな いよう病態を維持、改善できるよ う主治医の指示の下、栄養指導を 主とした生活習慣改善指導や療養 支援を実施しています。	医師会と連携し実施しました。 保健指導プログラム参加者 13 名。未治療者及び治療中断者 への受療勧奨実施しました。	継続								●	●	●	(1)栄養・ 食生活
7 健康	140	ヒアリング フレイル 事業	コロナ健 康支援課	ヒアリングフレイルに関する啓発、 聴こえのチェックを含め予防イベ ントの実施、耳鼻科・補聴器専門 店、ST 等関係機関と連携したフ ォローアップ体制の構築を進めて います。	主催イベント(3会場5回)、他 部署イベント、介護予防センタ ーにてヒアリングチェックを 247 名に実施。従事者研修会や医 師会との連携にて地域でのフ ォローアップ体制の構築に取り 組みました。	新規				●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	141	フレイル 処方箋事 業	コロナ健 康支援課	後期高齢者医療健診での質問票 (フレイルチェック)を活用し、フレ イル処方箋というツールを用いて、 医療機関が把握する介護予防が必 要な高齢者を地域(包括)につな ぐ取り組みをしています。	モデル実施として7医療機関に て処方箋発行し、計 21 名に処 方箋を発行し地域支援につな げました。	新規										●	
7 健康	142	薬局 de フ レイルチ ェック事 業	コロナ健 康支援課	市内87ヶ所の健康情報拠点薬局 と連携し、サイネージを活用した フレイルチェックによる市民啓発 を実施しています。	9月から開始し、有効回答485 件を実施しました。	新規				●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	143	妊産婦健 康診査	おやこ保 健課 (旧母子 保健課)	妊産婦の健康管理として母子健康 手帳の交付時などに受診券を発行 し、かかりつけ医にて個別健診を 行います。 平成 29 年 10 月 1 日から産婦健 診を実施。	妊婦健診 ・受診数:延 37,967 件、受診 率:97.3% 産婦健診 ・受診数:延 5,127 件、受診率: 91.5%	継続	●										(8)子育て・ 子育て

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代	70 歳 代 以 上
7 健康	144	母子健康 手帳の交 付	おやこ保 健課 (旧母子 保健課)	母子健康手帳の交付の機会を通じ、すべての妊産婦等と面接をすることにより個々の妊婦が持つ不安や悩み、喫煙や飲酒などを把握し、必要な保健指導や諸サービスの紹介等の援助を行います。 (妊婦相談、父親向け小冊子やマタニティーバッチ交付)	妊届届出数:3,083 人	継続	●										(4)たばこ (5)アルコ ール・薬 物
7 健康	145	両親教室	おやこ保 健課 (旧母子 保健課)	初めての妊娠を迎える妊婦とパートナーを対象に、妊娠・出産・育児について学び、意見交換をします。助産師会に委託しています。	オンライン型、来所型で開催 ・実施回数:24 回 ・参加者数:延 680 人(342 組)	継続	●										
7 健康	146	乳幼児健 康診査	おやこ保 健課 (旧母子 保健課)	乳幼児の疾病や障害の予防や早期発見・治療につなげるなど乳幼児の健康の保持増進とその家族の不安解消や必要な支援につなげるため、乳幼児に対して健診を行います。 また、職員のスキルアップを図るため従事者研修も開催します。	【集団健診】 4 か月児健診受診率:97.0% 1 歳 6 か月児健診受診率: 98.1% 3 歳 6 か月児健診受診率: 95.1% 【個別健診】 乳児一般健診受診率:83.7% 乳児後期健診受診率:88.7%	継続		●									(1)栄養・ 食生活 (6)歯や口 の健康
7 健康	147	二次健診	おやこ保 健課 (旧母子 保健課)	疾病や障害の早期発見・治療へつなげるとともに、乳幼児の健全育成をめざすため、医師や心理相談員による二次健診を行います。(にこりちゃん歯科健診、医師クリニックなど)また、乳幼児健診や二次健診の結果、精密検査が必要な乳幼児に受診票を発行し、医療機関の受診を促します。(乳幼児精密健康診査など)	にこりちゃん歯科健診:中止 医師クリニック受診率:88.6% 療育クリニック受診率:50.0% 心理相談受診率: 89.9%	継続		●									(1)栄養・ 食生活 (6)歯や口 の健康



分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)			
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代	70 歳 代 以 上	
7 健康	151	母子医療 費助成事 業	おやこ保 健課 (旧母子 保健課)	国庫補助(負担)事業である小児慢性特定疾病医療費助成制度、未熟児養育医療給付事業、結核児童療育給付事業、市独自事業である不妊症治療費等助成事業、不育症治療費等助成事業(検査のみ国庫補助事業)を実施しています。	・小児慢性特定疾病医療費助成事業申請者数:432人 ・未熟児養育医療給付事業申請者数:68人 ・結核児童療育給付事業申請者数:0人 ・不妊症治療費等助成事業:243人(令和4年4月1日実施分より事業開始。申込み受付は令和4年9月~開始) ・不育症治療費等助成事業申込数:10人	継続	●	●	●	●	●	●	●					
7 健康	152	思春期教 育	おやこ保 健課 (旧母子 保健課)	主に中学3年生等を対象に、感染症や予期せぬ妊娠などをテーマにお話します。	新型コロナウイルス感染症の影響で健康教育は実施しませんでした。教育委員会等関係機関と連携し、情報共有し、各中学校に相談窓口カードを配布しました。	継続			●									
7 健康	153	健康づくり 推進委員 会事業	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	市が行う保健福祉等に関する事業を市民の立場から普及啓発を行います。	健康づくり推進委員会 ・校区数:8校区、推進員数:57人 校区健康教室 ・実施回数:18回、参加者数:332人 校区健康づくりサポート事業 ・実施回数:82回、参加者数:2,109人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)			
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上		
7 健康	154	老人医療 費助成事 業	保険給付 課	平成 30 年 3 月 31 日時点での老人医療費助成対象者に対し医療費の一部を助成します。対象者の健康の保持及び福祉の増進を図る事業。 ※平成 30 年度から福祉医療再構築により廃止。令和 3 年 3 月末までは経過措置として実施。	件数:10 件 助成額:987,700 円 ※平成 30 年度から福祉医療再構築により廃止(令和 3 年 3 月末をもって経過措置期間終了)。令和 2 年度以前分の請求に対し支払いを実施しました。	継続										●	●		
7 健康	155	重度障害 者医療費 助成事業	保険給付 課	重度身体障害者などに対し医療費の一部を助成します。重度身体障害者などの健康の保持及び福祉の増進を図る事業。	件数:194,945 件 助成額:754,590,210 円	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	156	保健事業 (疾病予 防費)	保険給付 課	人間ドック・脳ドックの費用の 7 割を助成します。また、市民健康展において骨粗しょう症予防のための骨密度測定及び保健師による生活指導を行います。 国民健康被保険者の健康の保持・増進を支援するための事業。(骨密度測定については 18 歳以上が対象)	人間ドック:1,984 件 脳ドック:170 件 セット:920 件	継続						●	●	●	●	●	●		
7 健康	157	環境学習 の推進	ゼロカー ボンシテ ィ推進課	ESDリソースセンターWEBにより、豊中市内の、健康づくりに寄与する店舗などを紹介しています。	地域の人材や団体、活動、施設など多様な社会資源をつなげるため、身近にできる活動や講座、情報を紹介するため、掲載内容を随時更新しました。 (R5 年度から廃止)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取り組み ② (1)栄養・ 食生活
7 健康	158	いぶき主 催事業	社会教育 課 (青少年 交流文化 館いぶ き)	青少年に学習機会や主体的な活動の場を提供します。	自習室や高校生以上のバンド活動、高校生等の活動成果の発表の機会などを提供しました。 参加者数:延 5816 人 参加校数等:延 45 校 3 団体	継続		●	●	●	●	●							

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	
7 健康	159	公民分館 事業	中央公民 館	公民分館が実施する文化祭・体育祭や各種講座、分館だよりの発行や市ホームページを活用した取り組み内容の発信など、分館活動全般への支援を行います。	体育祭を41分館中25分館が実施し、15,480人が参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	160	課題別講 座	中央公民 館	環境学習事業、健康づくり推進事業、人権啓発関係事業などを開催します。	「認定理学療法士による健康寿命を延ばす体操」など健康づくり推進事業を6講座・9回実施し、88人が参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	161	次世代育 成講座	中央公民 館	次世代育成に係る講座や講演会を実施します。	「子どもスマブラ交流会」ほか、次世代育成講座を46講座・163回実施し、3,989人が参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	162	図書館活 動・すべての 人への 資料提供 事業	読書振興 課	暮らしの課題解決支援サービスの一つとして、岡町図書館に医療・健康情報コーナーを設置し、市民の身近な施設、図書館において、健康に関する情報提供を行っています。また医療や健康に関する講座、健康レクチャーを関係各課と連携し実施するとともに、関連の講座で資料の貸出やパスファインダーによる情報等を提供しています。	認知症サポーター養成講座を長寿安心課、豊中市キャラバン・メイト連絡会と共催(千里・蛍池・東豊中・野畑・庄内・岡町図書館各1回)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取組み ②
7 健康	163	子どもをとり まく読書 環境整備 の取組み	読書振興 課	図書館職員による読み聞かせと保健師によるお話や育児相談を行う「すくすくあかちゃんタイム」や図書館職員による読み聞かせと歯科衛生士による子どもの歯の健康に関するお話を行う「食育コラボ～みんなでは・は・は」など、子どもの体や健康に関する事業を実施。成人向け「みんなでは・は・は」では歯科衛生士による口腔機能の講座と、図書館職員による関連本の紹介・展示を行います。	「すくすくあかちゃんタイム」、「食育コラボ～みんなでは・は・は」は実施に向け働きかけましたが、コロナウイルス感染拡大防止のため開催できませんでした。	継続		●	●		●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代							関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)			
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代		50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上
7 健康	164	ブックスタート事業「えほんはじめまして」	読書振興課	4か月児健診において対象者一人一人に言葉かけをして絵本を手渡し、家庭ですぐに絵本を開いて保護者と赤ちゃんが楽しみながらゆったりとしたコミュニケーションの時間を持つきっかけとしています。また乳幼児と気軽に利用してもらえる施設として、近隣の図書館や子ども文庫などを案内。ボランティア、図書館、健康増進課の三者が連携することで、地域で子育てを支援していることを伝える機会ともなっています。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を休止。健診会場で直接、保健師から受診者へ絵本1冊の入ったブックスタートパックを手渡しました。配布冊数は3,218冊。スタッフに向けては、スタッフミーティングを1回、事業に対する共通の理解を深めるための研修を兼ねた懇談会を1回、感染防止対策をした上で対面で実施しました。	継続		●									
7 健康	165	学校施設安全衛生委員会	教職員課(旧学校教育課)	学校施設安全衛生委員会の開催・産業医による面談・職場巡視等の実施により、教職員の健康管理の充実及び職場環境の整備を図ります。	学校施設事業場安全衛生委員会の開催、職場巡視やヒヤリハット調査等を通して職場環境の安全確保に努めた。	継続					●	●	●	●	●	●	
7 健康	166	小中学校教職員健康管理	教職員課(旧学校教育課)	小学校および中学校教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施をめざすため、定期健康診断の実施、がん検診等を実施します。	定期健康診断の実施及び結果に基づく事後措置、がん検診、ストレスチェックの実施及び結果に基づく高ストレス者に対する産業医面談、臨床心理士によるストレス相談を実施し、教職員の健康の保持増進に取組みました。	継続					●	●	●	●	●	●	
7 健康	167	小学校医療費援助	学務保健課	学校保健安全法第24条で指定する感染症又は学習に支障を生ずるおそれのある疾病で、政令で定めるものの治療のための医療に要する費用について必要な援助を行います。	376枚の医療券を発行しました。	継続			●								

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	168	中学校医 療費援助	学務保健 課	学校保健安全法第 24 条で指定する感染症又は学習に支障を生ずるおそれのある疾病で、政令で定めるものの治療のための医療に要する費用について必要な援助を行います。	181 枚の医療券を発行しました。	継続			●									
7 健康	169	就学时健 康診断	学務保健 課	就学予定者の心身の状況を把握し、入学後の学校生活の円滑な実施に資するため、就学時の健康診断を実施します。	承諾のあった対象者については、就学前施設での定期健康診断の結果を代用しました。未就園児や希望者等については、5 会場で計 8 回の集団健診を実施しました。未受診者には市立豊中病院で健診を実施しました。	継続		●										
7 健康	170	児童生徒 の健康管理	学務保健 課	児童生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、毎学年定期に健康診断を実施します。	児童生徒の定期健診(内科・歯科・眼科・耳鼻科)・尿検査・心臓検診・結核検診を実施しました。	継続			●									
7 健康	171	学校災害 給付(豊 中市学校 災害見舞 金)	学務保健 課	学校管理下におけるけが等に対して、豊中市学校災害見舞金の給付を行うことで、児童生徒の健康の保持増進を図ります。	学校管理下における医療総額点数が 500 点未満のけが事案及び障害見舞金にかかる申請に対して、豊中市学校災害見舞金の給付を行いました。	継続			●									
7 健康	172	学校災害 給付(給 付金)	学務保健 課	学校管理下におけるけが等に対して、(独法)日本スポーツ振興センターへの治療費等の給付手続きを行い、児童生徒の健康の保持増進を図ります。	学校管理下における医療総額点数が 500 点以上のけが事案にかかる医療費支払請求を受け、独立行政法人日本スポーツ振興センターへの治療費等の給付手続きを行い、センターより支払われた医療費を保護者の口座に振り込むことにより給付を行いました。	継続			●									

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	173	学校配当	学務保健 課	小学校および中学校の保健室で使用する医薬材料やプール薬品の配当を行い、学校の保健環境の向上を図ります。	小中学校に対して、医薬材料費を配当しました。	継続			●									
7 健康	174	修学旅行等付添看護師派遣事業	学務保健 課	修学旅行等泊を伴う行事において、付添看護師派遣の助成事業を行い、子どもの健康管理及びけが・疾病への対応を行うことにより児童生徒の安全を確保します。	派遣要望のあった小中学校 57校に対し、延べ 102 人の付添看護師への謝礼金及び旅費の執行により助成事業を行いました。	継続			●									
7 健康	175	各種負担金・補助金(保健振興費)	学務保健 課	豊中市学校保健会総会・専門委員会研修会・豊中市中学校体育連盟の充実発展に向け、開催・指導調整を行います。	豊中市学校保健会に対し、補助金交付要綱に基づき、研修会及び啓発・活動関係経費として補助金交付を行いました。	継続			●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	176	小中学校環境衛生	学校施設 管理課	小学校および中学校の環境衛生の向上を図るため、各種学校環境衛生検査を実施し、適切な環境の維持に努めます。	新型コロナウイルス感染症による影響に伴い随時対応を行いながら、小中学校のグラウンド及び体育館の開放を実施しました。 実施小学校、使用者 447,497 人 実施中学校、使用者 33,447 人	継続			●									
7 健康	177	図書活動	社会教育 課 (青少年 交流文化 館いぶ き)	児童生徒の自発活動を奨励し、個性の伸長をはかるとともに自主的に創造性に富んだ情操豊かな児童生徒を育成し、少年文化の向上をめざします。	ほんのひろば:年間 244 回実施 つくってあそぼ:38 回開催 おはなしと折り紙を楽しむ会:3 回開催 図書活動の延利用人数:6,833 人	継続		●	●									

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	178	子どもの 居場所づ くり	社会教育 課 (青少年 交流文化 館いぶ ぎ)	地域で子どもたちが遊び、憩い、学 び、つながる場が必要とされていま す。このことから、地域とともに気 づき、学べる場として、日曜日や長 期休業中の地域における子どもた ちの居場所づくりを行い、「子ども 文化」をキーワードに未来に生きる 子どもたちを健やかで心豊かに育 んでいく場を創出・提供していきま す。 親子クッキング、お菓子作りの講 座も実施。	休館日を除く毎週日曜日等に 事前申し込み不要のほんのひ ろばや卓球台開放等を行いま した。	継続		●	●								(1)栄養・ 食生活	
7 健康	179	ファミリ ー・サポー ト・センタ ー事業	こども支 援課 (旧こども 政策課)	子育てをしているすべての家庭を 支援するため子育ての援助が必要 な人と子育ての援助ができる人と を結びつける会員制の育児支援ネ ットワーク。 親のリフレッシュ目的での利用など もあり、親の心の健康にも繋がっ ています。	会員数:2,387 人 (内訳)依頼会員 1,947 人 援助会員 333 人 依頼・援助会員 107 人 ・活動回数:1,479 回	継続				●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こ ころの健 康	
7 健康	180	子育て短 期支援事 業	こども支 援課 (旧こども 相談課)	保護者の疾病その他の理由により 家庭において養育を受けることが 一時的に困難となった児童につい て一週間以内や日帰りで施設に受 け入れます。	ショートステイ:延 210 日(日数 ×児童) トワイライト:ー	継続		●	●		● (18歳未 満)							

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	181	育児支援 家庭訪問 事業 こんにち は赤ちゃん 事業	こども支 援課 (旧こども 相談課)	児童の養育支援が必要でありながら、自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭を訪問して育児に関する相談や助言等の支援を行います。 生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握に努め相談や助言等の支援を行います。	育児支援家庭訪問:213件、 582回 こんにちは赤ちゃん訪問:訪問 対象者 2,991人	継続	●	●				●	●	●	●	●	
7 健康	182	児童発達 支援・放 課後等デ イサービ ス事業(児 童発達支 援センタ ー)	おやこ保 健課 (旧こども 相談課)	小集団親子教室においては、子どもの発達特性にあった関わりを通して人や物、遊び等の興味を育てます。また、保護者の子どもの育ちや特性の気づきを促すとともに適切な関わりについて支援します。 親子通所においては、人間関係の土台作りや基本的な生活習慣の獲得等を支援します。	親子通所契約児童数 31人 小集団親子教室契約児童数 34人 放課後等デイサービス契約児 童数 1人	継続		●	●(小学 校2年 生まで)								
7 健康	183	診察・看 護・訓練	おやこ保 健課 (旧こども 相談課)	障害や発達に課題のある子どもの心身機能の医学的な見立てを行うことにより、医学的リハビリテーションの実施や専門医療機関の紹介等適切な治療につなげていきます。	医師の診療及び医学的リハビリテーション(理学療法・作業療法・言語聴覚療法)、発達検査等を実施しました。 医学的リハビリテーション利用者数 136人	継続		●	●	●(原則 18歳 まで)							

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	184	児童虐待 相談事業	こども安 心課 (旧こども 相談課)	児童虐待の通告及び相談の受理、 調査、支援の実施。	児童虐待相談件数(人):1,516 人	継続		●	●		● (18歳未 満)							
7 健康	185	子どもを 守る地域 ネットワ ーク	こども安 心課 (旧こども 相談課)	児童虐待予防・発見・早期支援の ための関係機関の連携・協力体制 の確立。	代表者会議:1回 実務者会議:16回(運営会議 を含む) ケース会議:113回 実施	継続	●	●	●		● (18歳未 満)							
7 健康	186	重層的支 援体制整 備事業	こども支 援課 (旧こども 相談課)	地域の子育て支援センターを統括 する中核的な施設として、子どもの 視点に立った子ども施策の企画調 整、子育て・子育て情報の受発信 や相談、子育て講座、地域の子育 てを支援する人材の育成等を行な い、さまざまな子育て・子育て支 援活動をサポートします。 食育講座なども行っています。	・講座 5回 ・連続講座(8回連続・3ク ール、6回連続・2クール、4回連 続・1クール) ・出前講座 6回	継続	●	●										(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
健康	187	地域子育て支援センター事業	こども事業課	地域の子育て支援の拠点施設として市内16か所・連携園10か所において、育児相談、園開放、各種講座の開催し、地域の交流の場の提供を行います。また、子育て関係機関・団体と連携のもと地域の子育てネットワークづくりに取り組みます。	実施数:12,928回 延べ参加組数:33,286組 延べ参加人数:71,746人	継続	●	●				●	●	●	●	●	●	総合的な 取組み ① (1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (3)休養・こ ころの健 康 (6)歯や口 の健康 (7)健康の 維持・増 進
健康	188	放課後こどもクラブ運営	学び育ち支援課	放課後、帰宅しても保護者が仕事などで家庭に不在の市立小学校1年生～4年生(支援学級在籍児童及び本市に居住する支援学校在籍児童は6年生)までの児童に、遊びや学習などを通じて、自主的かつ自発的な生活態度や習慣を養うために必要な保護及び指導を行い、児童の健全育成を図ります。	令和4年5月1日の在籍数: 4,592人 市内41小学校すべてで実施しました。	継続			●									

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
7 健康	189	私立幼稚園振興助成金	こども事業課	<p>1.私立幼稚園振興財団の実施する幼児教育の向上のための事業補助を行います。 ①特色ある幼稚園教育 ②尿検査 ③教職員研修 ④園児診察料 ⑤連合会事業</p> <p>2.各私立幼稚園が実施する幼児教育の充実および子育て支援のための事業補助を行います。 「地域に開かれた幼稚園づくり事業」</p> <p>3.各私立幼稚園で障害のある幼児を受け入れのためにかかる費用の補助を行います。 「障害児保育助成金」</p>	豊中市内の私立幼稚園(9園)に対し、補助を実施しました。	縮小		●				●	●	●				総合的な 取り組み ① (1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康 (7)健康の維持・増進
7 健康	190	こどもの健康管理	こども事業課	<p>児童の健康増進、園内の保健環境の向上を図るよう努めています。 保護者への啓発も行っています。</p>	内科・歯科・眼科・耳鼻科検診や尿検査を実施し、児童の健康増進に努めました。また、照度検査・水質検査・空気検査・手洗い検査等を実施し、園内の保健環境の向上を図るよう努めました。	継続		●				●	●	●				(6)歯や口の健康
7 健康	191	研修・会議関係事業	こども事業課	<p>豊中市の教育・保育の内容充実・向上のために研修会を行います。 研修では、食育・運動等をテーマとしたものも開催します。</p>	教育・保育内容や障害児保育等多岐にわたるテーマで年間27回の研修を実施し、延1,648人の参加がありました。	継続		●				●	●	●				(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
7 健康	192	助産制度	子育て給 付課	生活保護受給等の経済的な理由 で入院出産ができない人を対象 に、指定する病院で出産できるも のです。	随時受付 入所者数:13人	継続	●										
7 健康	193	子ども医 療費助成 事業	子育て給 付課	子どもに対し医療費の一部を助成 します。 安心して医療を受けることができる 環境を整えることにより次世代を担 う子どもたちの保健の向上と健や かな成長を支援する事業です。	(医療費) 件数 871,791 件 助成額:1,649,201,636 円 (入院時食事療養費) 件数:3,332 件 助成額:18,410,180 円	継続		●	●	●							
7 健康	194	ひとり親 家庭等医 療費助成 事業	子育て給 付課	ひとり親家庭等に対し医療費の一 部を助成します。 ひとり親家庭等の生活の安定と児 童の健全な育成を支援する事業で す。	件数:72,616 件 助成額:184,449,800 円	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合 ①	195	地域交流 事業	人権政策 課 人権平和 センター 豊中 (旧 豊 中人権ま ちづくりセ ンター)	様々な地域の交流事業を促進し、 共に生きる地域社会の実現を地域 の機関・団体等と協働して進めて います。	夏まつり関係 ・新型コロナウイルス感染拡大 防止のため中止 人権まちづくりフェスタ関係 ・第20回”ひと・まち・であい” 人権文化のまちづくりフェスタ 2月27日~3月5日 サークル育成関係 ・実施回数:720回、参加者数: 延 6,781人	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合①	196	相談及び 人権平和 啓発事業	人権政策 課 人権平和 センター 豊中 (旧 豊 中人権ま ちづくりセ ンター)	人権相談や総合生活相談事業、 人権及び非核平和に関する生涯 学習事業、高齢者の生きがいづく り事業などを推進します。	<p>世代間交流事業 ・実施回数:13回、参加者数: 延 147人 ほっとス ・実施回数:45回、参加者数: 延 611人 音読講座 ・実施回数:12回、参加者数: 延 181人 トークマインド ・実施回数:11回、参加者数: 延 76人</p> <p>人権相談 ・開設日:毎週月・水・金 9時 ～12時、13時～17時 ・開催場所:人権平和センター 豊中 ・相談件数:延 54件</p> <p>総合生活相談 ・開設日:毎週火・木・土 9時 ～12時、13時～17時 ・開催場所:人権平和センター 豊中 ・相談件数:延 129件</p> <p>啓発講座 ・実施回数:12回、参加者数: 延 437人 啓発パネル展 ・実施回数:9回、参加者数:延 2,011人 情報紙の発行 ・発行回数:2回、発行部数: 10,000部</p>	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こ ころの健 康 (7)健康の 維持・増 進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代								関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代		60 歳 代	70 歳 代 以 上
総合①	197	消費者活動支援業務	くらし支援課	消費者団体について、登録制を実施し、定例会の運営や事業(リユースバザー・くらしかん祭り・講座等)を市と協働で行うことにより、活動の促進支援を図っています。また、使用申込を一般申込の3か月前から6か月前に優遇し、また「生活情報ひろば」を活動・交流の場として提供して活動の支援を行っています。	登録グループ8団体	継続					●	●	●	●	●	●	
総合①	198	レクリエーション大会	豊中市社会福祉協議会	体操・ゲーム等のレクリエーションを行い、介護予防活動の機会として活用を図ります。	実施回数:1回 参加者数:143人	継続									●	●	(2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進
総合①	199	大会開催事業	豊中市社会福祉協議会	ゲートボール大会・囲碁大会・将棋大会・謡曲大会等を開催します。	ゲートボール大会…88人(2回開催) 囲碁大会…69人(2回開催) 将棋大会…97人(2回開催) グラウンドゴルフ…150名(1回開催) 謡曲…41人 (例年2回開催だが、1回のみ開催) 健康ウォークラリー…93人 カーリンコン大会…143人	継続									●	●	(2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合①	200	小地域福祉ネットワーク事業	豊中市社会福祉協議会	地域住民同士のなかまづくりを目的として、ミニデイサービス、ふれあいサロンや子育て中の親子向けに子育てサロン、また世代を超えた交流の場として三世交代を38校区福祉委員会で実施しています。 活動のボランティアスタッフとして協力していくことで、ボランティア自身の健康増進にもつながります。	ミニデイサービス ・実施回数:22回、参加者数:延174人、協力員数:延254人 ふれあいサロン ・実施回数:870回、参加者数:延14,844人、協力員数:延5,296人 子育てサロン ・実施回数:392回 参加者数6,367人 協力員数:延3,319人 世代間交流 ・実施回数:98回、参加者数:6,447人、協力者数:延928人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合①	201	ひとり暮らし老人の会の組織化	豊中市社会福祉協議会	「孤独感の解消」、「一人よりみんなと」をスローガンに小学校区単位にひとり暮らし老人の会を組織化し、会食会などの開催を通じて、会員同士のつながりを構築しています。	組織状況…37校区、806人 総会:1回、役員会:3回、連絡会:2回 解散総会:1回 豊中シングルライフ年2回発行 68号:2,000部 69号:2,000部 ブロック交流活動:3回/参加者数:62人 シングル作品展2日間:参加者数302人 研修会…1回/33名	継続									●	●	(1)栄養・食生活 (3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進
総合①	202	子育て支援ネットワーク事業	豊中市社会福祉協議会	市内の子育てサークルの情報を一元化した「子育てサークルマップ」の発行や、子育てサークル同士のミーティングの実施、校区福祉委員会による子育てサロンを開催しています。	中止	縮小	●	●									(7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合①	203	子どもの居場所づくり 地域福祉モデル事業	豊中市社会福祉協議会	相互交流と情報交換をはかることにより、子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所づくりを充実していくとともに子どもを見守ることができる地域づくりを目指します。	豊中市子ども食堂ネットワーク加盟団体が開催する子ども食堂:32 団体 校区福祉委員会、豊中市子ども食堂ネットワーク加盟団体報告及び交流会のオンライン開催:1 回/10 団体	継続		●	●								(1)栄養・食生活
総合①	204	花とみどりの相談所主催事業	公園みどり推進課	花とみどりの相談業務や講習会、緑化リーダーの養成講座、豊中緑化リーダー会への活動支援を行うもので、草花鑑賞や人との交流、活動の機会の提供により、健康づくりに寄与しています。	花とみどりの相談件数:388 人、487 件 花とみどりの講習会:41 回、830 人 養成講座:24 回、337 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合①	205	青少年自然の家施設運営管理	社会教育課	市内の青少年を対象に、自然とのふれあい、人とのふれあいを通じて、自主性、協調性、創造性を養い、友情を培う場とします。(指定管理者に委託実施)	小学生を対象に、野外遊び、ウォークラリーなどの体験活動事業、施設の貸し出し等を行いました。 ・利用団体数:310 団体 ・利用者数:9,322 人 ・主催事業数:16 事業	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合①	206	螢池北青少年運動広場施設運営	社会教育課	青少年のスポーツ及びレクリエーション活動の促進、青少年を中心とした交流の機会を提供します。	独占使用の承認を行いました。 ・利用回数:216 回 ・利用者数:12,394 人	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合①	207	公民館登録グループ支援	中央公民館	公民館登録グループに対して活動場所の確保や、公民館まつり、グループ体験講習会など活動成果の発表の場を提供するとともに、教養の向上、生きがいづくりを支援します。	4 公民館で「囲碁の対局レッスン」などのグループ体験講習会を 41 講習会・56 回実施し、206 人が参加しました。	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	
総合①	208	花畑開放	産業振興課	市内の農地にレンゲの種をまき、開花時に市民が自然とふれあう場の提供及び小学校等の体験学習の場としてレンゲ畑を開放。	延べ 14 団体、931 人が参加しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合①	209	重層的支援体制整備事業	こども支援課(旧こども相談課))	子育て関係機関や団体との連携を図り、身近な日常的なかかわりの中で、子育てで支援を行います。小学校区ごとに、地域子育て・子育て支援ネットワーク校区連絡会を開催します。	地域福祉ネットワーク会議(こども部会)校区連絡会を全 41 校区で開催しました。	継続	●	●				●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
総合①	210	キッズフェスタ	こども事業課	子育て支援の一環として、関係機関と連携し、子育てに係る情報を提供するとともに、親子でふれあい、遊ぶ機会を提供しています。	豊中こども財団が主体として事業を進め、ミュージカル(ネバーランド～ぼくらの宝を守りぬけ～)を親子で楽しみました(参加者数:261 組、900 人)。	継続	●	●				●	●	●		(7)健康の維持・増進
総合①	211	男女共同参画計画の推進	人権政策課	第 2 次男女共同参画計画改定版に掲げる事業の進行管理を行います。ワーク・ライフ・バランスを推進する一環として、育児に関する制度等の情報提供を行います。	・就労継続・職場風土改善やワーク・ライフ・バランスなどを効果的に推進するよう事業所に対する経営者や女性社員を対象とした連続セミナーを開催しました。令和 4 年度からは新たに専門家を派遣する事業を実施しました。	拡充					●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合①	212	「ミュージック・ケアで心と体をリフレッシュ」	地域連携課(旧千里地域連携センター)	千里文化センター公民連携事業として、市民活動団体等と共催で実施しました。音楽を楽しみながら、歌ったり、体を動かしたりして、心と体をリフレッシュしました。	通年 12 回開催、参加人数延べ 309 人	継続						●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合①	213	心と体の音楽遊び	地域連携課(旧千里地域連携センター)	心身の発達を促す音楽療法「ミュージックケア」を使い3歳未満の親子を対象に様々な道具を用いて歌に合わせて体を動かす遊びを行いました。	通年 24 回開催、参加人数延べ 808 人	継続		●								(7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上	
総合①	214	親子で体をほぐすリラックスヨガ	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	親子ふらっとクラブとの共催。英語での手遊びとベビーヨガを実施しました。	1回実施、参加人数 16 人	新規		●				●	●	●				(7)健康の維持・増進
総合①	215	親子で体を動かそう	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	体軸体操を中心とした体あそびを行いました。対象は 2 歳半以上の子どもと保護者	1回実施、参加人数 16 人	新規		●				●	●	●				(7)健康の維持・増進
総合①	216	こども健康サロン	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	鍼灸院との共催で実施。便秘をテーマに改善法や小児はりの紹介を行いました。	1回実施、参加人数 2 人	新規		●										(7)健康の維持・増進
総合①	217	外国人向け市政案内・相談窓口	人権政策課	来庁する外国人へ基本的な行政情報を提供するとともに、行政サービスに関する相談(通訳)を行っています。通訳業務においては、母子手帳、予防接種手帳の交付などに付き添う場合もあります。	案内・相談 2,697 件。うち、保健に関するものは出産・子育てが 371 件、医療(予防接種等含む)が 246 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合①	218	国際化施策の推進	人権政策課	豊中市多文化共生指針に基づき、事業を展開しています。とよなか生活ガイドブック冊子(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)では、母子保健に関わる行政手続きや、外国人向け医療情報などを発信しています。	多文化共生のまちづくりに向けての啓発と、とよなか生活ガイドブック(英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語)の改訂・配布 等 新型コロナウイルスワクチン接種に係る情報の多言語による発信、予約及び接種の多言語支援 等	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年期	少 年期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
総合①	219	協働推進の公募制度	コミュニティ政策課	市が課題を提示し、市民公益活動団体から企画提案を募る提案公募型委託制度と、市民公益活動団体から自由な企画提案を募る協働事業市民提案制度を活用し、市と市民公益活動団体の協働を推進します。	1. 提案公募型委託制度 令和3年度で廃止 2. 協働事業市民提案制度 ①募集説明会参加6団体 ②事前意見交換会申込3団体 ③成案化事業件数2件 ④継続実施事業2件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合①	220	市民公益活動推進助成金制度	コミュニティ政策課	助成を希望する市民公益活動事業の公募を行い、公開プレゼンテーション・審査を経て交付決定します。事業実施後に報告会を行います。	1. 助成金交付団体数 18団体 ・初動支援コース 14団体 1,173,000円 ・自主事業コース 4団体 1,064,000円	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合①	221	市民公益活動支援センター運営管理事業	コミュニティ政策課	市民公益活動のための情報発信及び交流の場の提供、市民公益活動の推進に関する情報の収集・提供、相談、講座の開催、啓発の実施などを行います。市民公益活動支援センターの運営は市民公益活動の経験や専門性、情報・人材のネットワークをもつ特定非営利活動法人とよなか ESD ネットワークに業務委託しています。	市民公益活動支援センター来場者数 971人 団体情報掲載団体数 153団体  (令和5年2月13日より、市民公益活動支援センターは庄内コラボセンターに開設)	新規	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合①	222	市民活動情報サロン主催事業	コミュニティ政策課	市民公益活動のための情報発信及び交流の場の提供、市民公益活動の推進に関する情報の収集・提供、相談、講座の開催、啓発の実施などを行います。市民活動情報サロンの運営は市民公益活動の経験や専門性、情報・人材のネットワークをもつ特定非営利活動法人とよなか ESD ネットワークに業務委託しています。	市民活動情報サロン来場者数 4,296人 団体情報掲載団体数 154団体  (令和5年1月末、庄内コラボセンターへの機能移転により、市民活動情報サロンは閉鎖)	完了・ 廃止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)		
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上			
総合②	223	くらしのノ ート事業	くらし支 援課	消費者教育資料集(技術・家庭科副読本)「くらしのノート」を作成し、学校現場で活用してもらい、消費者教育を推進しています。小学生用には豊中市食育推進計画等を掲載し、健康な食生活について啓発しています。	消費者教育資料集(技術・家庭科副読本)「くらしのノート」を作成しました。 (小学校 4,200 冊、中学校 4,500 冊)	継続			●										(1)栄養・ 食生活
総合②	224	「うちのお 店も健康 づくり応援 団の店」の 普及啓 発	コロナ健 康支援課 (旧健康 政策課)	「うちのお店も健康づくり応援団の店」の普及・啓発を行っています。野菜たっぶりや、エネルギー控えめ等のヘルシーメニューの提供や、健康と環境にやさしい「ヘルシーオーダー」の実施等を推進しています。	市ホームページに「うちのお店も健康づくり応援団の店」及び「ヘルシー外食コンテスト2022」の記事を掲載するなど普及を呼びかけました。 新規登録店舗数 0 店舗 累計店舗数 497 店舗	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活
総合②	225	受動喫煙 に関する 普及啓 発・禁煙 表示の推 進	コロナ健 康支援課 (旧:健康 政策課)	受動喫煙による健康への悪影響に関する啓発活動や、学校・医療機関・官公庁施設・民間施設等での禁煙化および禁煙表示を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5月31日世界禁煙デー及び5/31～6/6禁煙週間での周知啓発(市内39市有施設にポスター掲示)</li> <li>・ 肺がん検診取扱い医療機関への禁煙指導周知</li> <li>・ ホームページ、SNS等でたばこ対策に関する記事を更新</li> <li>・ 全小中学校、公立こども園に受動喫煙防止啓発のための横断幕設置</li> <li>・ デジタルサイネージでのクイズ形式動画配信(市内薬局80カ所)</li> <li>・ ビル管理や理美容等生活衛生に関する施設への屋内禁煙啓発ポスター配付</li> </ul>	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(4)たばこ

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	226	市内禁煙治療・禁煙サポート実施医療機関調査	コロナ健康支援課 (旧:健康政策課)	禁煙治療・禁煙サポートを実施する市内の医療機関情報を提供し、喫煙者の減少ひいては禁煙環境の整備を推進します。	・市内医療機関に調査を実施し、禁煙治療・禁煙サポートを実施する医療機関一覧リーフレットを作成。市ホームページや SNS を用いて周知しました。 保険治療:実施 31 施設、予定 1 施設 自費診療:実施 18 施設、予定 1 施設(R4.12 現在) ・禁煙の日(22 日)に SNS を用いて周知しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(4)たばこ
総合②	227	血管プロジェクト(減塩の周知啓発)	コロナ健康支援課 (旧:健康政策課)	H29 年度から 4 年計画で、毎年テーマを設定し、血管を守るための施策を展開。 関心のある人だけでなく、関心のない人にも健康行動を誘発するポピュレーション・アプローチを実施します。 H29 年度からのテーマ:「減塩」	豊中市ホームページ内の減塩協力店ページ掲載店を拡大しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (7)健康の維持・増進
総合②	228	血管プロジェクト(減塩協力店の募集)	コロナ健康支援課 (旧:健康政策課)	「買った惣菜やお弁当、外食で注文した料理がもともと塩分ひかえめで作られていた」など、自然と減塩につながる環境づくりに協力いただけるお店を募集しています。	・新規登録店舗数:0 店舗 ・累計店舗数:87 店舗	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (7)健康の維持・増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代										関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代 以 上	
総合②	229	健康マイ レージ事 業(おおさ か健活ア プリ「アス マイル」)	コロナ健 康支援課 (旧:健康 政策課・ 保険給付 課)	大阪府が実施する健活サポートア プリ事業です。健康管理をサポート するほか、特典の当たる抽選を実 施し、市民の主体的な健康活動を 促します。また、これに乗せする 形で、「豊中市民限定ポイント」を 実施します。血圧値の入力や、(国 民健康被保険者のみ)特定健診等 の受診により、別途電子マネーに 交換できるポイントを付与します。	「豊中市限定ポイント」にウォー キングポイントを追加しました。 ・血圧ポイント、ウォーキングポ イント:18歳以上の豊中市民 ・健診ポイント:国保加入 30~ 50歳代の市民 ・府民会員参加者数(豊中市市 民)15,705名	拡充				●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
総合②	230	保健事業 (保健衛 生普及 費)	保険給付 課	被保険者に医療費をお知らせする 医療費通知や、被保険者の健康 増進を図るためのプールなどの公 的体育施設の利用料を補助する、 はつらつ健康事業等を行います。 国民健康被保険者の健康の保持・ 増進を支援するための事業。	はつらつチケット発行対象者 数:1,035人	継続			●	●	●	●	●	●	●		(2)運動・ 身体活動
総合②	231	安全安心 対策事業	公園みど り推進課	公園施設のバリアフリー化及び改 築・更新。	11公園においてバリアフリー に配慮した園路改修や水飲み の置換え、遊具更新を行いま した。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動 (7)健康 の維持・ 増進
総合②	232	公園整 備・小改 良事業	公園みど り推進課	公園施設の改修。	3公園において施設の改修等 を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動 (7)健康 の維持・ 増進
総合②	233	公園維持 管理事業	公園みど り推進課	公園樹木の剪定、除草など公園の 維持管理。	公園の除草(約3回/年)清掃 (1回/週)等や公園施設の修 繕を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動 (7)健康 の維持・ 増進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	234	開発許可 制度	公園みど り推進課	開発事業者と帰属公園設置につ いての協議を行います。	開発許可により新規に設置さ れた公園はありませんでした。	縮小	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動 (7)健康 の維持・ 増進
総合②	235	みどりの 交流会運 営事業	公園みど り推進課	市民との協働により、地域での花 だん活動や小学校等での「みどりの カーテンづくり」を支援するととも に、各種緑化啓発イベントを開催 するもので、活動の機会のほか、 潤いや安らぎ、憩いの場を提供し ています。	花苗の配布(10,662 株) みどりのカーテンづくりの支援 (62 団体) みどりのフォーラムの開催(参 加者 64 人) みどりの交流会展の開催(2 回、参加者 301 人) みどりのつどいの開催(3 回、 参加者 80 人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こ ころの健 康
総合②	236	緑化推進 事業	公園みど り推進課	公共施設の緑化、自治会等が取り 組む緑化活動への資材等の提供 などを行うもので、活動の機会の ほか、潤いや安らぎ、憩いの場を 提供しています。	市民協同緑化樹の配付(2,064 本) 生垣緑化助成金の交付(2 件、 320m、98 本) 沿道緑化助成金の交付(4 件、 12 本)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こ ころの健 康
総合②	237	花いつぱ い運動事 業	公園みど り推進課	駅前等の草花やバラ園、花しょう ぶ園の維持管理、イベント等にお ける種子・球根の配布など、花いつ ぱい運動の啓発、市民との協働に よる地域での花苗の育成や草花の 育成管理を行うもので、活動の機 会のほか、潤いや安らぎ、憩いの 場を提供しています。	駅前等の草花やバラ園、花しょ うぶ園の維持管理 イベント等における種子・球根 の配布(1,377 袋、3,780 球) 市民との協働による地域での 花苗の育成や草花の育成管理	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こ ころの健 康
総合②	238	ふれあい 緑地主催 事業	公園みど り推進課	たくさんの市民の方に「ふれあい緑 地」の存在を知り、愛着を持ってい ただくことで、ふれあい緑地を拠点 とした地域の活性化・地域コミュ ニティの再生を図り、イベントなど の開催により、憩いの場を提供する ものです。	3年ぶりに、ふれあい緑地フェ スティバルを開催しました。 来場者数:約 5,400 名	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	239	生ごみ・剪定枝堆肥 化事業	公園みどり 推進課	循環型社会を推進するため、堆肥「とよっぴー」を使った資源循環啓発を行っています。その取組みの一つとして、農体験学習を実施しており、健康づくりに寄与しています。	野菜栽培や田植えなどが体験できる農体験学習の実施(54回、参加者 934 人) サツマイモ掘りや野菜の植付け体験ができる「とよっぴーフェスタ」の開催(参加者 350 人) ・サツマイモ掘りの参加者 278 人 ・田んぼ稲刈り体験の参加者 0 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活
総合②	240	ヒメボタル 保全事業	公園みどり 推進課	希少なヒメボタルを保全するために、生息地である「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」の保全・啓発活動を行っています。その取組みの一つとして、ヒメボタル学習会・観察会や観察路の整備などを実施しており、健康づくりに寄与しています。	ヒメボタル学習会・観察会の開催(4回、参加者:94人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
総合②	241	自然環境 啓発事業	公園みどり 推進課	自然環境啓発に関するイベントの開催などを行っています。その取組みの一つとして、自然観察会及び自然体験で学ぶ環境学習を実施しており、健康づくりに寄与しています。	自然観察会の実施(4回、参加者:97人) 自然体験で学ぶ環境学習の実施(6回、参加者 124 人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
総合②	242	自然環境 保全事業	公園みどり 推進課	里山の保全・再生及び民有地の樹木等の保全の支援などを行っています。その取組みの一つとして、里山の保全・再生活動及び自然観察会を実施しており、健康づくりに寄与しています。	里山(島熊山緑地)の管理作業(13回、参加者 287 人) 島熊山緑地を活用した自然観察会の実施(2回、参加者 27 人)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	243	路上喫煙 対策事業	美化推進 課	周りの人に迷惑となる路上喫煙を 防止し、安全・快適な生活環境の 確保を推進します。	豊中市健康及び安全のための 総合的なたばこ施策の推進に 関する条例により指定した路 上喫煙禁止区域(市内 11 駅周 辺)に関する内容をホームペー ジに掲載するとともに、周知啓 発活動をあわせて実施しまし た。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(4)たばこ
総合②	244	豊中市千 里ニュー タウン地 区住環境 保全に関 する基本 方針によ る行政指 導	都市整備 課	住宅の新築や建替えに際し、豊中 市千里ニュータウン地区住環境保 全に関する基本方針に基づく行政 指導を行い、千里ニュータウンの 良好な住環境の継承を図ります。 基本方針でプレイロット(コミュニ ティスペース)の確保を指導してい ます。	基本方針の指導件数:4 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合②	245	アスベスト 対策事業	建築審査 課	吹付けアスベストが施工されてい るおそれのある建築物において行 うアスベスト含有の有無に係る調 査の費用及び多数の者が利用す る建築物(多数の者が共同で利用 する部分(当該建築物に付属する 電気室、機械室等を含む。)に限 る。)に露出して施工されている吹 付けアスベスト除去工事の費用に 対して一部を補助します。	吹付けアスベスト含有調査補 助:0 件 吹付けアスベスト除去工事補 助:0 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合②	246	スポーツ に親しめ る環境の 整備	学校施設 管理課	学校体育施設を開放することによ り、生涯スポーツの振興を図りま す。	新型コロナウイルス感染症に よる影響に伴い随時対応を行 いながら、小中学校のグラウン ド及び体育館の開放を実施し ました。 実施小学校、使用者 447,497 人 実施中学校、使用者 33,447 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	247	スポーツ 団体の支 援と指導 者の育 成・確保	スポーツ 振興課	・スポーツ団体を支援し、また指導 者を育成・確保することにより、生 涯スポーツの振興を図ります。 ・大阪府総合体育大会に豊中市の 代表選手を派遣することで生涯ス ポーツの振興に寄与します。	・スポーツ推進委員研修会、ス ポーツ団体への事業補助金交 付を行いました。 ・大阪府総合体育大会に豊中 市の代表選手を派遣すること で生涯スポーツの振興に寄与 しました。	継続				●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	248	旧庄内温 水プール 代替水泳 教室事業	スポーツ 振興課	平成 28 年 9 月末に廃止した旧庄 内温水プールの代替水泳教室を 民間プール事業者に委託して行い ます。	令和 4 年度教室受講者数:207 人 ※令和 4 年度実施をもって、 事業を終了しました。	完了・ 廃止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	249	スポーツ 施設情報 システムの 運用	スポーツ 振興課	スポーツ施設利用の利便性を図る ため、システム(インターネット等) を利用して、利用申込みを行いま す。	延利用人数:1,996,406 人	継続					●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	250	体育施設 運営管理	スポーツ 振興課	体育施設の運営管理を指定管理 者制度を導入し行います。	指定管理者の評価・点検、各 種調整業務等を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	251	歩道改良 整備	基盤整備 課	「歩道改良実施計画(改訂版)」に 基づき、市内の主要な道路におい て計画的、効率的に歩道改良整備 を実施します。	「歩道改良実施計画(令和 3 年 度改訂版)」に基づき、3路線 の整備を実施しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	252	健プロ体 操「生涯 歩き続け るための 体操」	地域連携 課 (旧千里 地域連携 センター)	共催で実施。生涯歩き続けること をテーマに脚の筋肉をつくる体操を 実演しました。	1回実施、参加人数 29 人	新規								●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
総合②	253	薬局協働 事業「熱 中症予防 講座」	地域連携 課 (旧千里 地域連携 センター)	幼児、高齢者を対象とした熱中症 予防講座を薬局との共催により実 施。	2 回実施、参加人数 42 人	新規					●	●	●				(7)健康の 維持・増 進

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	254	THE 運動習慣！丈夫な脚にするための体操講座	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	共催で実施。コロナフレイル対策を啓発するための講義。脚の筋力をつける体操の実演を行いました。	1回実施、参加人数 30人	新規					●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合②	255	THE 運動習慣！良い姿勢のための体操講座	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	共催で実施。コロナフレイル対策を啓発するための講義。姿勢を整える体操の実演を行いました。	1回実施、参加人数 32人	新規					●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合②	256	乳幼児のための睡眠改善講座	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	・IPH 妊婦と乳幼児のために睡眠コンサルタントの資格をもつ講師との共催で行いグループトークおよび希望者のみ個別相談を実施しました。	1回実施、参加人数 32人	新規		●				●	●	●			(7)健康の維持・増進
総合②	257	らくごる体操	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	楽しく健康になることをテーマに「ラジオ体操」のリズムに落語の一場面を取り入れた「らくごる体操」の	通年3回実施、参加人数延べ 67人	新規						●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合②	258	健康いきいきダンス	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	ダンス介護予防指導士による体づくりなどを目的としたダンス指導	1回実施、参加人数 18人	新規						●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合②	259	100歳まで歩ける体づくり	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	簡単にできる体操で足腰を強柔軟にする方法をみんなで学ぶ	1回実施、参加人数 12人	新規						●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合②	260	介護状態にならないための食事	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	良質なタンパク質の選び方や摂り方などについての講座	1回実施、参加人数 29人	新規						●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)	
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以 上
総合②	261	夏に向けた女性のための温活講座	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	鍼灸院との共催。効果的な体の温め方や温活の意義についての講座を行いました。(一時保育3名利用)	開催回数:1回、人数;11人	新規					●	●	●	●	●	●	(7)健康の維持・増進
総合②	262	ママのためのダンスエクササイズ	地域連携課 (旧千里地域連携センター)	曲に合わせてダンスをしてリフレッシュを目的とした。	開催回数:1回、人数;16人	新規					●	●					(7)健康の維持・増進
その他	263	自治基本条例に基づく取組みの推進	経営戦略課 (旧経営計画課)	市民、事業者および職員への条例の周知、条例に基づく施策等の具体化を推進します。	市内小学校6年生を対象に「自治基本条例・豊中市総合計画の手引き【子ども版】」を周知しました。	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	264	広報とよなか等の発行	広報戦略課	「広報とよなか」と施設番号案内付市街地図、外国人向け市政情報案内チラシを発行します。	広報とよなかを毎月発行し、全世帯、全事業所に配布。発行数月平均206,325部。広報誌に広告を掲載しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	265	パブリシティ(報道機関への情報提供)	広報戦略課	報道機関へ行政情報や地域情報などの提供を行います。	報道機関に対し、298件の行政ニュースや市政・地域情報などを提供しました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	266	インターネットを活用した情報発信等	広報戦略課	ホームページなどインターネットを活用した情報発信およびメールによる市民の疑問や意見の収集を行います。	市公式ホームページを運用し、情報の受発信を行うとともに、SNSで市の魅力を写真と文章で紹介しました。 (ホームページ全ページアクセス数月平均2,069,076件、総コンテンツ数月平均9,912ページ)	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

分野 (主)	No	事業名	所管	内容	令和4年度 実績	実施 状況 (R4)	対象となる年代									関連する 取組分野 (主な取組 分野以 外)
							胎 児 期 (妊 娠 期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	
その他	267	市民の声への対応	広報戦略課	投書箱、電子メール、郵送、面談、電話、ファクスなどで寄せられる市政に対する意見、要望を受け付けます。	市民の声受付件数 966 件 要望件数 16 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	268	施設見学・庁舎見学	広報戦略課	豊中市伊丹市クリーンランド、走井学校給食センター他約 40 施設を見学対象とし、市のマイクロバスで送迎します。平日の午前か午後、希望される市の施設 2、3 力所の見学ができます。また、庁舎見学では市の小学校 3 年生を対象に、屋上からの市内眺望と議場の見学を行います。事業の一部については、動画を公開しています。	施設見学…実施回数:0 回 庁舎見学…実施回数:0 回 ※両事業について、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、受け入れを停止しました。また、庁舎見学については、庁舎耐震工事のため、屋上からの市内眺望の受け入れを停止しました。施設見学は、各施設において施設紹介や見学を実施しているため当課の事業は令和 5 年 3 月をもって廃止しました。	縮小	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	269	出前講座	広報戦略課	約 140100 のテーマの中から希望講座を選択。市の職員が地域に向き、担当事業や制度内容を分かりやすく説明します。令和 2 年度から、オンライン会議システムを用いた講座を実施しています。また、一部の講座の動画を公開しています。	実施回数:69 回、参加者数:2,832 人	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	270	意見公募手続制度の推進	広報戦略課	市の基本的な制度や事項を定める計画や条例案などを定めるにあたって、事前にその案を公表して広く意見を募り、その意見を計画や条例案などに反映させていきます。	意見公募件数:24 件 意見提出者数:250 人 提出意見数:878 件	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
その他	271	専門相談等相談業務	広報戦略課	日常生活上のさまざまな問題について、内容の整理や解決に向けた情報提供などを行います。	市民相談を受ける中で、健康に関する不安等があれば、健康相談窓口や、その他相談窓口の案内を行いました。	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

令和4年度（2022年度）豊中市健康づくり計画年次報告書

令和6年（2024年）3月

豊中市 健康医療部 コロナ健康支援課

〒561-0881 豊中市中桜塚4-11-1

TEL 06-6858-2879 FAX 06-6152-7328